

TRネットの鶴見川流域



クイーンアップ作戦

第17回

みんなでみがこう
バクの流域ピッカピカ

2010

実施報告書

9 / 1

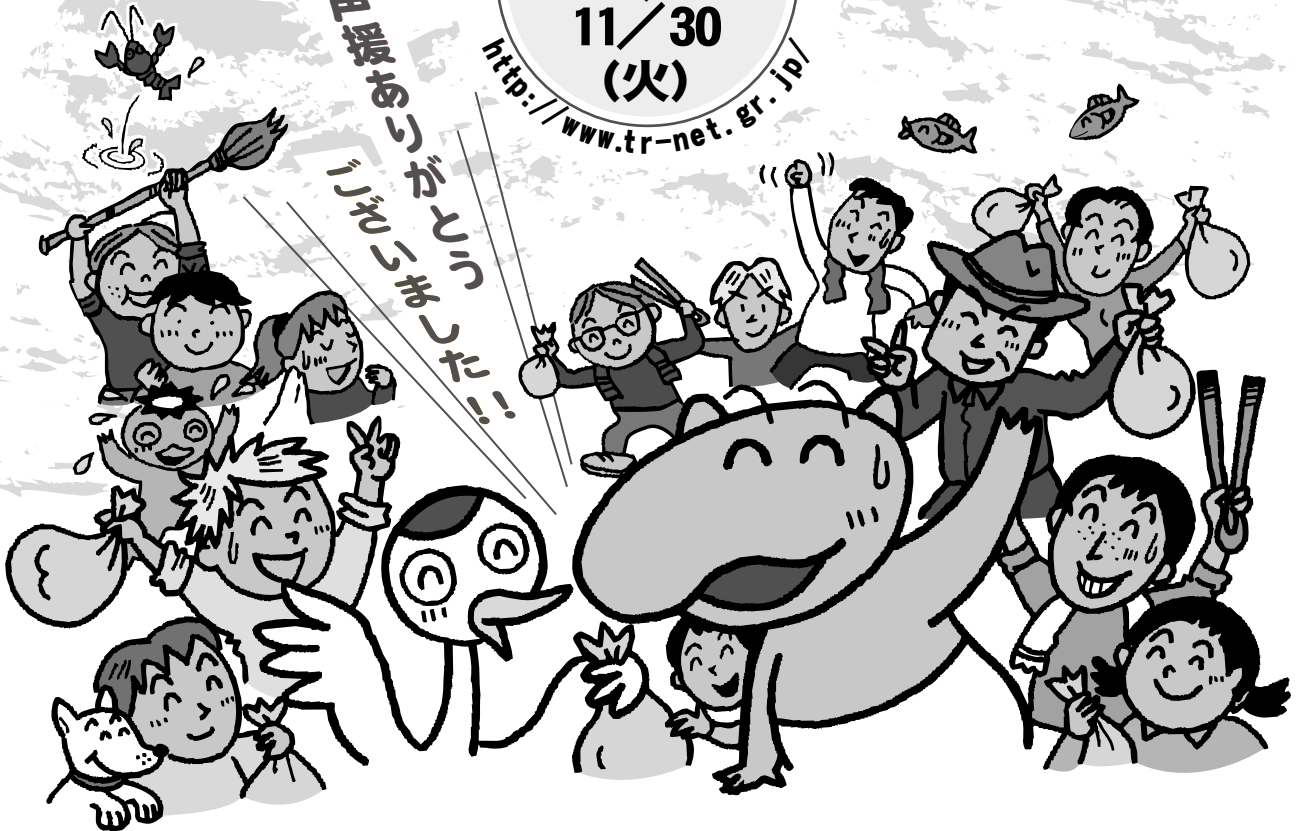
(水)

11 / 30

(火)

<http://www.tr-net.gr.jp/>

「お掃除ものがあつた!!」
「うれしそうだった!!」



「鶴見川・バクの流域水キャンペーン」に参加しています。

「ふれあって流域鶴見川2010」に参加しています。

「鶴見川流域水マスタープラン」の市民アクションプラン第1号として登録されています。

目 次

TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】を終えて	1
趣 意 書	2
実 施 報 告	3
地区実行委員長の報告	4
実施団体参加者一覧	7
実施場所一覧	8
実施報告	9
参加者の声	43
運 営	45
流域実行委員会名簿	46
収支報告	47
主催・共催・後援・賛助・協賛・協力・助成団体一覧	48
クリーンアップ作戦のあゆみ	49
第1回～第9回チラシ一覧	50
参加者人数、実施団体数、協賛・協力等団体数の推移	51
クリーンアップ作戦バクピカ応援団	52
資 料 編	53
鶴見川ってどんな川？	54
TR ネット活動の目指すもの	56
TR ネット組織図	57
npoTR ネット活動	58
npoTR ネット概要	60
連携 TR ネット鶴見川流域活動拠点	61
鶴見川流域水マスタープラン	62
鶴見川流域流域センター	64
あなたの＜流域デビュー＞あどばいす	65
協賛・賛助・助成団体	67
付録 TR ネット通信定期購読のお願い	81

みんなでみがこう「バクの流域ピッカピカ」

TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第 17 回】を終えて

鶴見川の流域はバクの形。「みんなでバクをピッカピカにしよう！」の意気込みで、今年度も 1188 人の方が流域で楽しいクリーンアップ作戦を実施してくださいました。1 回目からの累計は (23,821 人) ※になり、流域のクリーンアップ力をさらに拡大させました。

実施にあたり、河川管理者、自治体によるごみの回収のご協力やごみ袋の提供、市民団体や地域団体、企業などから協賛・協力また賛助や助成をいただき、つつがなく実施することができました。様々な形でご支援をいただいたことを心から感謝し、この場を借りて、皆様にお礼を申し上げます。

2004 年からスタートした鶴見川流域水マスタープランは、市民・市民団体・企業・行政連携で、流域単位の健全な水循環を構築してゆく、先駆的な施策です。クリーンアップ作戦の 17 年間の歴史は水マスタープランの実践そのものです。その実績が認められ、2009 年度、流域連携による市民アクションプラン第 1 号として登録されました。水マスタープランの認知度を増やす目標値を設定するにあたり、①実施団体の増加 ②協賛・協力等の支援団体数を増加させる 2 項目を設定目標としました。毎年、悪天候により、やむなく実施中止が多々あり、参加人数の増加は目標としませんでした。

今年度の結果※は・・・実施団体数は昨年度から 8 団体も増えて、90 団体。協力・協賛団体も 2 団体増えて 43 団体になり、目標を着実に推進することができました。

また、今年度より水マスタープランを応援する水マス推進サポーターの認定制度がスタートしました。クリーンアップ作戦の実施団体の多くが認定され、制度を大きく後押ししています。

私たちのクリーンアップ作戦は TR ネット活動全体を強力に牽引してゆくだけでなく、水マスタープランの推進に寄与し、市民・市民団体・企業・行政連携のモデルとして流域を起動させる、力強い流域ツールに育っています。流域の期待と課題を背負いつつ、TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦は、バクの流域市民の心に新たな決意と共に〈安全・やすらぎ・環境・福祉〉重視の流域文化創造のための協働の力を育てゆくのでしよう。

2011 年 3 月 10 日

流域実行委員長 亀田 佳子

※詳細は P 51 参照

「みんなでみがこう バクの流域ピッカピカ」

鶴見川は、東京都町田市小山田の源流の泉に発し、多摩丘陵、下末吉台地を刻み、横浜市鶴見区生麦で東京湾に注ぐ一級河川です。本流の全長は、42.5 キロメートル。横浜市、川崎市、町田市、稲城市にまたがる 235 平方キロメートルの流域は、斜め後ろから見たバクの形に似ています。

近年の急激な都市化を受け、いまや 188 万人の暮らす鶴見川流域は、すでに流域面積の 85% が市街地となり流域開発のつけを一身におう典型的な都市河川となっています。しかし川辺や流域には、自然の賑わう驚きの世界があるのもまたまぎれもない現実です。

こうした鶴見川流域で、持ち場をもち、環境保全やまちづくりで多彩な活動を展開する市民団体が連携して、1991 年（H3）春、鶴見川流域ネットワーク（TR ネット）を発足させました。2003 年（H15）3 月には N P O 法人鶴見川流域ネットワーク（npo TR ネット）も設立され、バクの形の鶴見川流域に愛着をもち、水辺や流域の自然の賑わいを励まし守り、川を軸に、流域の規模で、安全・安らぎ・自然環境・福祉重視の未来のまちづくり、文化づくりを推進しています。

鶴見川流域クリーンアップ作戦は、こうした TR ネットの理念に沿って、「みんなでみがこう バクの流域ピッカピカ」というキャッチフレーズを掲げ、流域の学校や企業の方々の参加をさらに積極的に呼びかけ、足元の川と地域の清掃を通じてその魅力を再発見し、私たちの暮らしの場である鶴見川流域への愛着を育ててゆこうという目標のもと、実行委員会形式で実施している流域行事です。それぞれの実施場所では、近年の集中豪雨による水難事故への防災意識の啓発活動や鶴見川の魅力にふれる楽しいイベントもセットで実施しています。

1994 年の第 1 回は、29 団体延べ 850 名の参加でしたが、昨年度の第 16 回では自治会・学校・企業など延 82 の実施団体が 41 ケ所でクリーンアップを行い、1,285 人の方が参加されました。第 1 回目から通算すると 22,633 人の力に支えられる流域活動に成長しています。

鶴見川流域では、TR ネットメンバーも委員として参加し、検討されてきた流域再生のための総合的な計画「鶴見川流域水マスタープラン」が策定されています。私たちのクリーンアップ作戦は、バクの流域再生を率先・先導する流域市民事業と成長し、水マスタープランの施策の一つである「流域エコライフの推進」の中心的な企画として、昨年度、協賛・協力団体と実施団体数の拡大を進行管理の指標とした市民アクションプランとして、念願がかない、第 1 号の登録となりました。1 年目の成果は協賛・協力等をいただいた企業や地域団体は 41 団体（4 団体増加）、実施団体の増減ありましたが同数となりました。

私たちは、これまでの 16 年の実績を踏まえ、共通のマニュアルを遵守し、安全対策にも配慮し、楽しく、責任ある＜TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦＞を実施してきました。第 17 回目を迎える今年もまた、マニュアルにそった楽しく安全に実施するクリーンアップ活動を通し、鶴見川とその流域を見つめ直し、市民・企業・行政のパートナーシップと川と流域の環境を大切にする流域文化の形成を目指し、水マスタープランのさらなる充実へと努力してゆきたいと思えます。

TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦が、今年もまた多くの「バクの川」ファンに出会い、バクの川を愛し、蘇らせる新しい流域文化の創造にしっかり寄与してゆけますよう、みなさまの大きなご支援を、よろしくお願い申し上げます。

2010 年 8 月 10 日

流域実行委員長 亀田 佳子

TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 実 施 報 告

地区実行委員長の報告

実施団体参加者一覧

実施場所一覧

実施報告

町田市地区

横浜市青葉地区

横浜市緑地区

横浜市都筑地区

横浜市港北地区

横浜市鶴見地区

川崎市地区

参加者の声

■地区実行委員長の報告

●鶴見川源流ネットワーク（町田市地区）

地区実行委員長 深見幹朗

町田地区では、今年も9月25日（土）に参加団体の責任者と実施前に行う会議（リーダー会議）を実施しました。しかし、当日10月10日（日）朝6時実施判断時点では雨の予報であったため公式には雨天中止としました。

町田市のごみ収集もありませんでしたが、源流ネット実施団体を中心に危険のない範囲で現場を視察し、ごくごく簡単に持ち帰り可能な少量規模のごみ拾いを実施しました。その参加者は、鶴見川の大正橋9名、下川戸橋2名、関山わんど4名、源流泉のひろば9名、恩田川の高瀬橋3名、桜橋6名、稲荷坂橋4名で全体では37名でした。

また、雨天中止の予備日は設けておりませんでした。下川戸橋会場では、1ヶ月後の11月14日（日）に、鶴見川源流応援団、（社）町田青年会議所、町田青年会議所OB有志会、ガール・スカウト東京第65団の4団体7名が自主的にクリーンアップ作戦を実施しました。

今回は、雨天対応のクリーンアップ作戦になりましたが、協賛して頂きました東京町田サルビアロータリー様、町田商工会議所様、株式会社三ノ輪建設様には深く感謝いたします。

●谷本川流域ネットワーク（横浜市青葉地区）

地区実行委員長 渡利 博

今年の青葉区地区のクリーンアップ作戦は10月16日（土）に集中的に開催しました。上流側の宮前橋～田園都市線人道橋間は、あおばく・川を楽しむ会、ハナウドの会、神奈川県横浜川崎治水事務所、市が尾高校ボランティア委員会、ガールスカウト神奈川県79団と例年になく多くの参加者を得て実施されました。大型ゴミもありましたが、それらは神奈川県横浜川崎治水事務所が後日処理してくれる事になりました。

下流側の田園都市線人道橋～天神橋間は市が尾中学校、荏田西小学校、東市が尾小学校の児童・生徒をはじめとして、校長先生や多くの教職員、保護者の皆さんの参加を得て、右岸・左岸に分かれて天神橋からと田園都市線人道橋の両方からはじめ、中間にある学校橋を目指してクリーンアップをしました。一生懸命、生活する地域をきれいにしよう、生活環境の向上に努めようとする参加者の気持ちとは裏腹に、確信犯として大きなゴミ袋にぎっしり詰めて堤に捨てたものや、飲食を楽しんだ後、丁寧に袋詰めして捨ててあるゴミ、相変わらずのタバコの吸い殻の多さなど気になりました。

参加予定をしていた黒須田小学校、みたけ台小学校は授業時間内実施を予定していましたが、授業時間の確保が難しく、実施はできませんでした。

しかし、青葉区内の小学校では総合学習で鶴見川の学習をする小学校が増えました。来年はもう少し多くの小学校の参加が期待できそうです。

●鶴見川中流域ネットワーク（横浜市緑地区）

地区実行委員長 長久保真里

中流域の右岸側、緑区のクリーンアップはみどり・川と風の会だけで行いました。

最近では左岸側の企業が 鴨居駅を降りてからの通勤通路として独自にお掃除をしたり、個人で早朝にゴミを拾う人がいるので比較的きれいになってうれしいことだと思っています。

今回のクリーンアップ当日は小雨模様だったので一般の参加者はなく会員のみで行いましたが、やはり草むらにはペットボトルなどが捨ててあり、土手でもわざと木の陰や枝に挟んだりする不心得者がいたのは残念でした。左岸わんど下流の杭にひっかかっていたゴミなども回収しました。川べりの泥を何回かに分けて取り除きましたので鴨池大橋から下流の方へも川縁を歩けるようになりました。月1回の活動以外にも随時このような作業を行っているので川に遊びに来た人も川にもっと親しんでいただけるようになりました。また毎月清掃後に竹や剪定した桜の小枝を使ってお楽しみ企画をしているので小学生の参加が増えました。継続的な地道な活動が大事だと思っています。

●カワウネットワーク（横浜市港北地区）

地区実行委員長 亀田佳子

鶴見川舟運プロジェクトと尚花愛児園、バリケンロードの会、トレッサ横浜の4団体が実施団体として、新たに参加されました。ごみを捨てる人がいるものの身近な自然を大切にしようという輪は確実に広がり、子どもたちの参加も多くなってきました。クリーンアップを社会的な意義ある行為と大人たちに聞かされても、宝探しのように楽しそうにごみを拾っている子どもたちの姿は、微笑ましい限りです。実は大人たちもそうだから、クリーンアップ作戦の広がりがあるのでしょうか。ごみを見つけ出す行為は、きのこを探すような狩猟採集本能につながるのかもしれませんが。

美しくなった鶴見川の川辺は都市にとってかけがえのない潤いの場所です。天端は散歩・ジョギング・犬の散歩などで、賑わい、幸せのこだまが聞こえます。

クリーンアップ作戦から始まる笑顔広がれ、鶴見川。

●下流ネット・鶴見（横浜市鶴見地区）

地区実行委員長 鈴木富雄

今年の第17回クリーンアップ作戦において、下流地区では17団体、6箇所でもクリーンアップ作戦を実施しました。天候にも恵まれ、雨で中止に至ったところはありませんでした。

クリーンアップの状況を見ると、鷹野大橋下の河川敷においては以前と比べごみが減ったと思うが、相変わらず不法投棄に伴うごみがみられ、定期活動を含め更なるパトロールが必要なることが痛感しました。午後実施したハゼ釣り大会は大変好評でした。昨年と比べて沢山釣れ、反省会でのハゼのから揚げは美味でした。また、キリンビール(株)横浜工場との合同クリーンアップは多数の参加者があり、年々ごみが減少している事が実感した。そして、生麦河口干潟での鶴見川の生きもの展示は好評でありました。

参加して下さった団体のみなさま、協賛して下さった企業・団体のみなさまに、この場をお借りして、ここからお礼を申し上げます。

●早淵川流域ネットワーク（横浜市都筑地区）

地区実行委員長 保川一治

今年度の早淵川流域のクリーンアップについては、予定されていた1件が生憎の小雨となり、一般参加の方に対しては中止と致しました。残念です。

しかし、当日早淵川親水広場に集合したスタッフで、簡単なゴミ拾いを実施致しました。

この活動場所においては、毎月一回の定例活動時には、気がついたゴミは拾うようにしていますので、当日も目立ったゴミは余り見受けられませんでした。

今後も、定例活動及びクリーンアップ作戦等で私達の持ち場である、早淵川親水広場を皆が気持ちよく使える場所として維持していきたいと思えます。

●矢上川流域ネットワーク（川崎市地区）

地区実行委員長 庄司佳子

今年度の矢上川流域のクリーンアップは、実施が4か所、雨で中止となったところが3か所ありました。雨で中止となったのは、矢上川流域ネットワーク主催の上野川橋、五反田橋と夢見ヶ崎小学校の3か所で、毎年楽しみにして参加して下さる方々もいらっしゃるの、大変残念でした。

実施会場は、それぞれに成果をあげられ、その結果を報告書にまとめていただきましたので、ぜひご覧ください。各実施団体ともクリーンアップを活動の柱の一つとして位置づけてくださり、準備や広報、ごみの集積への依頼、河川管理者との調整など、多くの手続きを経て開催してくださっています。実施団体のみなさまのさまざまなお力があるからこそ、実施することが出来る流域クリーンアップ。川に関心を持つ方たちが川の活動への理解を深めていく一助として、また川辺や流域の環境や自然への関心を高めるためにも、今後も各団体の継続は大きな力となります。

クリーンアップを運営して下さった団体のみなさま、参加して下さったみなさま、側面から支援して下さった関係部局のみなさま、ありがとうございました。

■実施団体参加者一覧

実施団体延数 90団体 中止団体延数 12団体 参加者数 1,188人

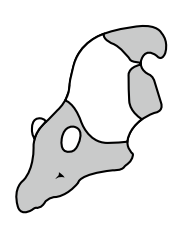
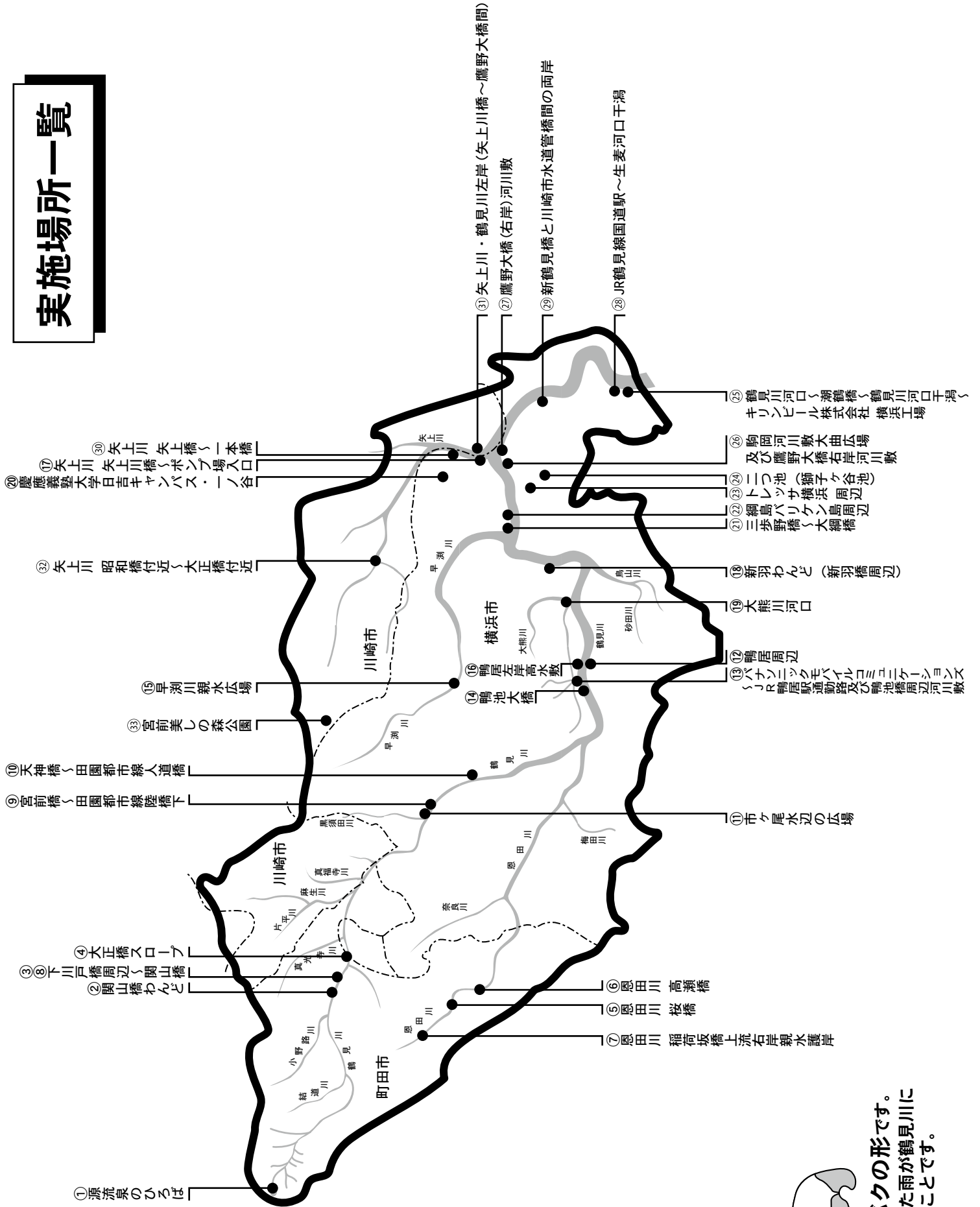
地区	実施日	実施時間	実施場所	実施団体	参加者数	参加団体		
町田市	10/10(日)	10:30~12:30	①源流泉のひろばとその周辺	鶴見川源流自然の会	9	22		
				鶴見川源流カフェ応援団				
				梅木窪の会				
				NPO法人鶴見川源流ネットワーク				
				鶴見川源流自然農園				
				東京町田サルビアロータリークラブ	-			
				住友生命保険相互会社 町田支社	-			
				10:30~12:00	②関山橋わんど		わんどの会	4
				10:30~12:00	③下川戸橋上流		わんどの会	2
				10:00~12:00	④大正橋周辺		和光大学・かわ道楽 和光大学 地域・流域共生センター	9
9:30~11:30	⑤恩田川・桜橋～坂下橋	恩田川の会 源流HATS同窓会	6					
11/14(日)	10:00~12:00	③下川戸橋周辺～関山橋	エコネット町田	-				
			恩田川の会	3				
			ボーイスカウト町田地区	-				
			源流HATS同窓会	-				
9:30~11:30	⑥恩田川・高瀬橋	源流HATS同窓会	-					
9:30~11:30	⑦恩田川・稲荷坂橋周辺	源流HATS同窓会	4					
11/14(日)	10:00~12:00	③下川戸橋周辺～関山橋	鶴見川源流応援団 (社)町田青年会議所 町田青年会議所OB有志会 ボーイスカウト町田地区	7				

地区	実施日	実施時間	実施場所	実施団体	参加者数	参加団体
青葉区	10/16(土)	10:00~12:00	⑨宮前橋～田園都市線陸橋下	ガールスカウト神奈川県第79団	21	13
	10/16(土)	10:00~12:00	⑨宮前橋～田園都市線陸橋下	あおぼく・川を楽しむ会 神奈川県立市ヶ尾高校 ハナウドの会	176	
	10/16(土)	10:00~11:45	⑩天神橋～田園都市線陸橋下	横浜市立市ヶ尾中学校 横浜市立窪田西小学校 横浜市立東市ヶ尾小学校	37	
	11/13(土)	10:30~12:00	⑪市ヶ尾水辺の広場	あおぼく・川を楽しむ会 神奈川県立市ヶ尾高校 ハナウドの会 npoTRネット	14	
	未定	未定	子金橋周辺	横浜市立黒須田小学校5年生	-	
	未定	未定	宮前橋～川間橋	横浜市立みたび台小学校3年1組	-	
緑区	10/9(土)	9:00~11:30	⑫鶴見川中流域～鴨居周辺	みどり・川と風の会	6	1
都筑区	9/10(金)	17:40~18:20	⑬会社～JR鴨居駅までの通勤路及び鶴見川河川敷	パナソニック横浜地区事業場(労使共催)	186	6
	10/16(土)	9:30~10:30	⑭鴨池橋下河川敷都筑区側	伸光写真サービス株式会社	24	
	11/13(土)	14:00~16:30	⑮早瀬川親水広場※お楽しみ企画は「お魚とり」	早瀬川流域ネット npoTRネット	3	
	11/27(土)	10:00~11:30	⑯鴨居左岸高水敷	トッパン・フォームズ・オペレーション(株) npoTRネット	44	

地区	実施日	実施時間	実施場所	実施団体	参加者数	参加団体
港北区	9/26(日)	10:00~11:30	⑳矢上川・矢上橋～一本橋 ※午後12:30~14:00は鷹野大橋付近で「ハゼ釣り大会」	矢上川で遊ぶ会	-	18
	9/28(月)	10:00~12:00	㉑日吉・松の川緑道	松の川遊歩道(緑道)の会	-	
	10/3(日)	9:00~10:00	㉒矢上川矢上川橋～ポンプ場	さかえ住宅自治会	15	
	10/23(土)	10:00~12:00	㉓新羽橋左岸	流域情報研究会 鶴見川舟運復活プロジェクト	9	
	10/31(日)	14:00~16:00	㉔大竹橋～大熊川河口周辺	鶴見川・水辺と翼の会	3	
	11/6(土)	14:00~16:30	㉕慶應義塾大学日吉キャンパス・ノ谷※プラスワン企画は、まむし谷の自然散策	日吉丸の会 横浜日吉ロータリークラブ	22	
	11/20(土)	9:00~12:00	㉖三歩野橋～バリケン島	綱島市民の森愛護会	41	
	11/27(土)	14:00~16:00	㉗バリケン島周辺※お楽しみ企画は自然観察会鶴見川流域サブセンターを訪ねます	NPO法人グループおおきな木 NPO法人 流域自然研究会 尚花愛児園 生涯現役つなしま会 鶴ねんクラブ 鶴見川中流応援団 バリケンロードの会 横浜日吉ロータリークラブ	50	
	11/29(月)	9:30~10:00	㉘トレッサ横浜周辺	トレッサ横浜	68	
	鶴見区	9/19(日)	10:00~12:00	㉙二ツ池クリーンアップ&観察会	鶴見川・水辺と翼の会	
10/2(土)		9:00~12:00	㉚鶴見川河口～潮鶴橋～キリンビール(株)横浜工場	環境ワンダーランド 鶴見川に鯉のぼりを群泳させる会 鶴見川を楽しむ会 バクハウス 契約栽培グループみどりの会 貝殻浜生物調査隊 キリンビール(株)横浜工場	165	
10/3(日)		10:00~12:00	㉛駒岡河川敷(鷹野大橋上流右岸河川敷)※午後12:30~14:00は鷹野大橋付近「ハゼ釣り大会」 ※午後12:30~14:00は鷹野大橋付近「ハゼ釣り大会」	土光カヌークラブ 環境ワンダーランド 鶴見川を楽しむ会 バクハウス 鶴見川に鯉のぼりを群泳させる会 鶴見歴史の会 230ハイキングクラブ おっさんネットワークつるみ かぜ草の会 貝殻浜生物調査隊 駒岡地区連合会大曲広場実行委員会	88	
10/16(土)		10:00~12:00	㉜鷹野大橋(右岸)河川敷	横浜東ロータリーアクトクラブ	8	
10/24(日)		10:00~12:00	㉝JR鶴見線・国道駅～生麦河口干潟	横浜鶴見西ロータリークラブ	16	
11/6(土)		10:00~12:00	㉞新鶴見橋～川崎水道管橋	鶴見川桜・緑化実行委員会事務局	11	
11/11(木)		11:15~	㉟樽網橋(右岸)河川敷	イオン(株)ジャスコ駒岡店	10	
9/26(日)		10:00~11:30	㊱矢上川・矢上橋～一本橋 ※午後12:30~14:00は鷹野大橋付近で「ハゼ釣り大会」	矢上川で遊ぶ会	66	
10/3(日)		9:45~11:00	㊲矢上川・鶴見川左岸(矢上川橋～鷹野大橋)	シャルマン南加瀬自治会	20	
10/10(日)		10:00~11:30	㊳上野川橋周辺の河川	矢上川流域ネットワーク	-	
10/10(日)	13:00~14:00	㊴矢上川・五反田橋魚道	矢上川流域ネットワーク	-		
未定	10:45~12:00	㊵矢上川・矢上橋～一本橋	川崎市立夢見ヶ崎小学校	-		
10/16(土)	9:00~11:00	㊶矢上川・昭和橋～大正橋	中原区市民健康の森を育てる会	16		
10/16(土)	10:00~12:00	㊷宮前美しの森公園	矢上川源流美しの森管理会 宮前美しの森公園愛護会	18		

1188 90

実施場所一覧



鶴見川流域はバクの形です。
流域とは、降った雨が鶴見川に
流れ込む地域のことです。

実施報告書

報告者 真下

所属団体名： 源流自然の会

実施場所	①鶴見川源流泉ひろば				
実施団体	鶴見川源流自然の会 鶴見川源流カワセミ応援団 鶴見川源流自然農園 梅木窪の会 npo鶴見川源流ネットワーク				
実施日	2010年10月10日(日)	天気	雨のち曇り	参加人数	8名
ごみの量	2袋				

■報告

雨天のため公式には中止であったが、雨もあがり定例活動もあったため、スタッフ中心で実施した。10:30集合・要領説明、10:45作業開始、11:30 作業終了、集合記念写真撮影して解散。クリーンアップの内容は、主に広場内および外側道路(下流へ向かって約100m区間)の草刈り、柳の枝打ち、ごみ収集など。増水のため川の中にははいらぬことを徹底した。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】

実施報告書

報告者 松本園江

所属団体名 わんどの会

実施場所	②鶴見川関山わんど				
実施団体	わんどの会				
実施日	2010年10月10日(日)	天気	雨のち曇り	参加人数	4名
ごみの量	1袋				

■報告

関山わんど下流の川の右岸側のヨシはアレチウリに覆われ、左岸側にも拡がりはじめていた。いつもの年より広範囲にアレチウチが拡がり、八坂橋、弁天橋、住吉橋まで覆われていた。

関山橋わんどは8月にアレチウリを抜いたので救われていた。

岸辺にカルガモが避難していたり、コサギが急流の中で魚を獲っていた。また、カワセミが時折姿を見せていた。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】

実施報告書

報告者：深見

所属団体名： わんどの会

実施場所	③鶴見川下川戸橋上流				
実施団体	わんどの会				
実施日	2010 年10月10日(日)	天気	雨のち曇り	参加人数	2名
ごみの量	1袋				

■報告

- ・下川戸橋では雨のため中止の連絡が入り、会場の準備(テーブル等)はなく、一般参加者はいない。
- ・関山橋までゴミ拾いをしながら歩く。ゴミはビニール袋1袋。
- ・川は増水してなぎ倒されたヨシが姿を見せ、水量はひきはじめていた。
- ・川の右岸側のヨシはアレチウリに覆われ、左岸側にも拡がりはじめていた。いつもの年より広範囲にアレチウチが拡がり、八坂橋、弁天橋、住吉橋まで覆われていた。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 【第 17 回】

実施報告書

報告者：堂前

所属団体名：和光大学・かわ道楽 和光大学地域・流域共生センター

実施場所	④鶴見川大正橋スロープ				
実施団体	和光大学・かわ道楽 和光大学地域・流域共生センター				
実施日	2010年10月10日(日)	天気	雨	参加人数	9名
ごみの量	1袋				

■報告

雨で増水していたので、クリーンアップは中止になりましたが、実施団体の責任者等で大正橋スロープにおいて安全な範囲でごみ拾いを行いました。

大正橋スロープ付近は流路が直線なので、川の水は一様に増水してかなり速い速度で流下していました。雨が止んでいるものの、水面がスロープ下親水広場の直ぐ下まで来ていました。スロープ下親水広場は、我々が行くまでは水鳥の避難場所になっていたようで、イソシギ、ハクセキレイ等が我々の姿にあわてて飛び立っていきました。

スロープは洗い流されてごみはほとんどありませんでしたが、ごみ拾いをして記念撮影。一般の方も中止を覚悟でお越し下さり、しばらく川の流れを観察してから、一緒に記念撮影をしました。

昨年から新設された河川情報板は威力を発揮して、「洪水注意報、大雨注意報発令中」の電光掲示を流していました。

ごみ拾い終了後も、しばらく川の流れを観察していましたが、再び雨が降り出したので、大学へ引き上げてきました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：深見

所属団体名：恩田川の会

実施場所	⑤恩田川桜橋				
実施団体	恩田川の会 源流 HATS 同窓会				
実施日	2010 年10月10(日)	天気	雨のち曇り	参加人数	6名
ごみの量	1袋				

■報告

- ・アレチウリをとり、セイタカアワダチソウを抜き、オオブタクサを伐倒する。
- ・草の間に入り込んだごみを拾う。
- ・作業中、この場所の草刈りをしているという女性の方(2名)が偶然通りかかり、連絡先をやりとりし、今後一緒に管理作業をしていくことにする。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第 17 回】

実施報告書

報告者：小林 範和

所属団体名：恩田川の会

実施場所	⑥恩田川 高瀬橋				
実施団体	恩田川の会				
実施日	2010年10月10日(日)	天気	曇り時々雨	参加人数	3名
ごみの量	もえるごみ・半袋				

■報告

川の会のメンバー3名で簡単なクリーンアップ(ごみ袋半分程度)とアレチウリの除去(数株程度)を行いました。雨は止んでおり、水位もかなり低下して、いつもは露出している犬走りが軽く浸る程度で、親水広場そのものは水につかっていませんでした。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：竹下 三枝子

所属団体名：源流 HATS 同窓会

実施場所	⑦恩田川・稲荷坂橋上流右岸親水護岸				
実施団体	源流 H A T S 同窓会				
実施日	2010 年10月10(日)	天気	曇り時々雨	参加人数	3名
ごみの量	燃やせるごみ1袋				

■報告

明け方までの大雨のため濁った水が勢いよく流れている。先月に刈った草の山はさらわれてしまっており、最高時には親水護岸途中まで水が上がったと思われる。岸にはコサギ、丸くなったカルガモ。親水護岸を上がり恩田川上流端の橋を下ったところで手摺りまで這い上がっているアレチウリを発見。手の届く範囲で除去する。高瀬橋でのクリーンアップを終えた三人が到着しごみ拾いの後、桜橋へ向った。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 【第17回】

実施報告書

報告者： 近本 明

所属団体名： 源流応援団

実施場所	⑧鶴見川上流 下川戸橋周辺 ～ 関山橋 (町田市大蔵町)				
実施団体	(社) ガールスカウト日本連盟東京都第65団、 (社) 町田青年会議所、町田青年会議所OB有志会 鶴見川源流応援団				
実施日	2010年11月14日(日)	天気	曇	参加人数	7名
ごみの量	もえるごみ3袋 ・ 燃えないごみ2袋				

■報告

町田地区は当初の予定では10月10日にクリーンアップ作戦を実施する予定でしたが、前日からの大雨で中止になったため、私たちの会場は約1か月遅れの11月14日に集まれる人だけでも集まって実施しました。今年も初回からご協力いただいている中溝電機商会さんのお世話になりました。いつもありがとうございます。こうした地域の方々のご協力が支えになり、初回から休まず続けてきたクリーンアップ作戦なので「今年も必ず実施したい」と強い決意のもと、都合のつく方だけ集まっていただきました。参加していただいた方々からは「少人数でも今年実施できてよかった。」との感想をいただきました。

【アンケートから】

- ・川の周りはきれいになったけど川の中まで掃除したい。
- ・少人数だったのでじっくりゴミ拾いことができました。たばこの吸い殻の多さに大人のマナーの無さを感じました。
- ・けっこうゴミがたくさんあった。ちゃんとゴミ箱に捨ててほしい。
- ・思ったよりゴミが多くてびっくりした。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：河田 紀子

所属団体名：ガールスカウト神奈川県 79 団

実施場所	⑨宮前橋 ～ 東急田園都市線陸橋下				
実施団体	ガールスカウト神奈川県79団、あおばく・川を楽しむ会、ハナウドの会、市ヶ尾高校ボランティア委員会				
実施日	2010年10月16日(土)	天気	晴れ	参加人数	21人
ゴミの量	6袋(ガールスカウト79団が集めた量)				

■報告

スカウト15人と大人6人で参加し、晴天の中、川に住む鳥や昆虫を観察しながら気持ちよく活動出来ました。

例年同様、たばこの吸い殻とお菓子等の袋、ペットボトル、空き缶が多く見られましたが、犬のフンなど一部の愛犬家のマナーの悪さも目につきました。夜間の人通りが少ないせいか、粗大ゴミや事業系ゴミの不法投棄が目立ちました。

※昨年と違い今年は、単独実施でなくあおばく・川を楽しむ会、ハナウドの会、市ヶ尾高校ボランティア委員会の皆さんと一緒に活動でした。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】

実施報告書

報告者：平川 理恵

所属団体名：横浜市立市ヶ尾中学校

実施場所	⑩鶴見川流域 天神橋 ～ 田園都市線人道橋				
実施団体	横浜市立市ヶ尾中学校 横浜市立荏田西小学校 横浜市立東市ヶ尾小学校				
実施日	2010年10月16日(土)	天気	晴れ	参加人数	176人
ごみの量	6袋				

■報告

- (1) 中学校と小学校を右岸と左岸にそれぞれ分けて、清掃活動を行った。ゴミの種類は、空き缶、空き瓶、ペットボトル、その他(不燃物、可燃ゴミ)であった。
大型のゴミは、例年継続していく活動の中では、減少している。また、タバコの吸いながらやペットボトルは、例年よりやや少ない程度であった。
- (2) 事前の広報活動により、保護者の活動への参加が多く、そのため例年より参加人数が多かった。子どもと大人が清掃活動を通して、自分たちの住んでいる鶴見川流域の環境について考える良い機会となった。
- (3) 鶴見川流域の清掃活動を通して、子ども達や保護者ならびに地域住民の人たちに、環境を維持そしてよくしていくことの大切さと大変さを実感してもらうことがとても重要であることが再認識された。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：渡利 博

所属団体名：ハナウドの会

実施場所	①市ヶ尾水辺の広場				
実施団体	npoTRネット・あおばく川を楽しむ会・ハナウドの会・市ヶ尾高校生物部ほか				
実施日	2010年11月13日(土)	天気	曇	参加人数	14人
ごみの量	2袋				

■報告

10月9日(土)の予定でしたが、天候不良のため中止となり、1ヶ月後の第2土曜日の実施となりました。久しぶりの市ヶ尾水辺の広場の生きもの調べに合わせて、あおばく・川を楽しむ会が中心で実施したクリーンアップでした。

市ヶ尾水辺の広場は市ヶ尾高校の脇にある親水施設で利用者が多いのですが、施設そのものはゴミ等は普段よく片付けられています。しかし、豪雨等で上流から運ばれたゴミが堤に滞留するゴミが沢山あり、堤の草むらを探すと缶やビニルゴミが埋まっています。

定例活動の生きもの調べをした後、クリーンアップを行いました。
市ヶ尾高校生物部や近隣小学校の児童も参加し、生きもの調べは楽しく実施されました。
確認された生きものは

メダカ・ナマズ・カマツカ・ドジョウ・カワヨシノボリ・モツゴ・アメリカザリガニ・オオヤマトンボヤゴ・ハグロトンボヤゴ・タイワンシジミ・アメンボ・シマイシヒルです。

収集したゴミは近くの青葉環境事業所に運びました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦【第17回】

実施報告書

報告者：長久保真里

所属団体名：みどり・川と風の会

実施場所	⑫鶴見川中流域 鴨居周辺				
実施団体	みどり・川と風の会				
実施日	2010年10月9日(土)	天気	雨	参加人数	6人
ごみの量	缶・・・1、ペットボトル・・・2、その他・・・8 (いつも使っている大きな袋に入れ替えた。この写真のほか砂州のごみは倉庫において別に出した)				

■報告

雨天のため 会員のみで行った

ゴミはいつもより少し少なめ

相変わらず草むらにペットボトルの投げ捨てなどがあったが、雨天で足元が滑りそうなのであまり深く分け入ることは出来なかった

対岸の砂州のごみも回収した

水の元気調べとお楽しみ企画はドングリの笛、やじろべえなどを予定していたが雨天のため中止した

ゴミの回収は少なかったので態々行政を依頼することなく、いつも預かって収集日にあわせて出してくれている近隣マンションの管理人さんの好意に甘えた (資源循環局は今回のことは了承の上、いつでも応援すると言ってくれている)



鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者： 高橋 淳子 所属団体名： パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

実施場所	③会社 ～ 鴨居駅通勤路・会社周辺道路および鶴見川鴨池橋周辺河川敷				
実施団体	パナソニックグループ 横浜地区事業場（労使共催）				
実施日	2010年9月10日（金）	天気	晴れ	参加人数	約186名
ごみの量	ゴミ袋7袋分（びん・缶・ペットボトル・煙草の吸殻・燃えるゴミなど）				

■報告

9月10日（金）夕方、パナソニックグループ横浜地区事業場では、労使共催の元、綱島地区・佐江戸地区近隣の通勤路および、会社周辺道路のクリーンアップ作戦を実施いたしました。

佐江戸地区では毎年、「NPO法人 鶴見川流域ネットワーク」主催の『鶴見川流域クリーンアップ作戦』に登録をしており、当日も鶴見川河川敷の清掃活動を行いました。

約1時間の参加者一人ひとりの取組みの結果、「びん・缶・ペットボトル・煙草の吸殻・燃えるゴミ」などが收拾され、通勤路や河川敷はきれいになりました。今後も引き続き、周辺地域や鶴見川流域の環境美化保全活動を継続してまいります。

収集したゴミは、横浜市G30に基づき、リサイクル可能な資源ごみとなるよう分別を行っています。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：鈴木

所属団体名：伸光写真サービス(株)

実施場所	⑭鶴見川（鴨居池大橋）				
実施団体	伸光写真サービス(株)				
実施日	2010年 10月 16日（土）	天気	晴れ	参加人数	24人
ごみの量	可燃ごみ 1袋 ビン・カン 1袋 ペットボトル 1袋				

■報告

10月16日(土)にクリーンアップ作戦を行いました。
短い時間でしたが合計3袋のごみが集まりました。
クリーンアップ作戦を行っていて毎回ごみの量が少なくなっていると感じます。
今年も事故やケガが無く無事に終わって良かったです。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：保川 一治

所属団体名：早渚川流域ネットワーク

実施場所	⑮早渚川親水広場				
実施団体	早渚川流域ネットワーク				
実施日	2010年11月13日(土)	天気	小雨	参加人数	3名
ごみの量	1.5袋				

■報告

11月13日は朝から曇り、実施時間帯には小雨模様となりましたので、一般参加のクリーンアップは中止と致しましたが、スタッフによる親水広場のクリーンアップを20分ほど実施致しました。

集まったゴミは主に、ビニール袋と空き缶、ペットボトルなどで、ゴミ袋1袋半ほどになりました。雨模様でもあったので、水の流れの中には入りませんでした。

集積したゴミはゴミの量も多くなかったため、当面倉庫の中に保管し、定例活動時に今後集まるゴミと合わせて、ある程度溜まれば、引き取り依頼を横浜市の方に依頼する予定です。

実施報告書

報告者：小林 範和

所属団体名：NPO 鶴見川流域ネットワーク

実施場所	⑩鶴見川・鴨居左岸高水敷				
実施団体	トッパン・フォームズ・オペレーション（株）／ NPO 鶴見川流域ネットワーク				
実施日	2010年 11月 27日（土）	天気	晴れ	参加人数	44名
ごみの量	もえるごみ・12袋 ／ もえないごみ・6袋				

■報告

鴨居左岸高水敷は、NPO鶴見川流域ネットワークが、毎月1回・第1土曜日に定例活動を行っていますが、今回は第4土曜日にトッパン・フォームズ・オペレーション(株)の皆さんと合同でのクリーンアップを実施しました。

トッパン・フォームズ・オペレーション(株)の社員寮が、流域内の小机、荏田にあることも一つのきっかけで昨年に初参加。今年も継続してご参加いただきました。

挨拶と注意事項等の説明の後、30分ほど、高水敷を中心に、堤防上のサイクリングロードや、川辺の寄り州など約1kmほどの区間を皆でクリーンアップを行いました。

数日前に降った雨の影響で、高水敷にはかなりのごみが漂着していました。

終了後は、お楽しみのプラス1企画として、当日鶴見川で採れた生きもので即席の野外水族館を展開、皆さんに鶴見川・中流に暮らす魚などを観察していただきました。

折りしも鶴見川の支流・早渕川でアユの産卵が確認された報道がなされた直後であったため、鶴見川水系の環境回復について話が弾みました。



TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：金本明守

所属団体名：さかえ住宅自治会

実施場所	⑰矢上川橋～綱島ポンプ場入口				
実施団体	さかえ住宅自治会				
実施日	2010年10月3日(日)	天気	晴	参加人数	15人
ごみの量	10袋				

■報告



子どもたちが真剣にごみを拾ってくれました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：内山 岳彦

所属団体名：流域情報研究会

実施場所	⑱新羽わんど（新羽橋周辺）				
実施団体	流域情報研究会、鶴見川舟運復活プロジェクト				
実施日	2010年10月23日（土）	天気	晴れ	参加人数	9名
ごみの量	ゴミ袋（9袋）				

■報告

クリーンアップに絶好の晴天に恵まれて爽やかにおこないました。
新羽橋を中心に約1kmの区間を清掃しました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：宮崎敏行

所属団体名：鶴見川・水辺と翼の会

実施場所	⑭大熊川河口				
実施団体	鶴見川・水辺と翼の会				
実施日	2010年10月31日(日)	天気	曇り	参加人数	3名
ごみの量	ゴミ袋1袋				

■報告

大熊川河口のクリーンアップは3名で行いました。大熊川は前日来の大雨の影響で増水していたため、岸辺もかなり水に洗われた様で、拾える対象の空き缶やペットボトルなどはほんの少ししか在りませんでした。クリーンアップと共に水生生物を調べましたが、ヌマチチブやスミウキゴリなどハゼ類では、卵を持った結構大きな個体がたくさんいました。

大竹橋附近は、工事が進行中の横浜環状線道路のルートに関わる所なので、来年はここでクリーンアップができるかどうかわかりません。しかし、ヨコハマナガゴミムシのこともあるし、いずれにしろこの場所での活動が大事だという事に変わりなく、改めて認識を新たにしましたところ です。



TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：角田 季美枝

所属団体名：慶應大学・日吉丸の会

実施場所	⑳慶應義塾大学日吉キャンパス一の谷				
実施団体	慶應大学・日吉丸の会、横浜日吉ロータリークラブ				
実施日	2010年11月6日(土)	天気	快晴	参加人数	22人
ごみの量	7袋				

■報告

14:00 開催に先立ち、日吉丸の会代表でクリーンアップ実行委員会委員の岸先生、横浜日吉ロータリークラブの河合様から開会挨拶をいただきました。安全対応等の諸注意の後、クリーンアップ班と草刈班に分かれて作業。

15:00 休憩。記念撮影。

15:10ごろより、竜の子田んぼ(ビオトープ)のホトケドジョウ、メダカなどを網で捕獲し、即席水族館展示。竜の子田んぼの由来、ホトケドジョウの生態、流域で保全する意義を岸先生が解説。ホトケドジョウの地域名、鶴見川流域でもかつてはホトケドジョウを食料にしていたことなど、民俗的な話がおおいに盛り上がりしました。

16:00 ひとりひとことずつ感想を回したあと、11月27日のバリケン島クリーンアップやTRネットのイベント案内。日吉丸の会から「一の谷の風」第12号、「日吉キャンパス散策ガイド」を参加者に提供し、終了・解散。

「一見ごみがないと思ったけれど意外とあるもんだねえ」、「斜面が思ったよりきつく、汗をかいた」というロータリーの方の感想のほか、「(「守山文化牛乳」のガラスの牛乳瓶や今のデザインではない飲料缶を見て)」「なつかしいなあ」、「僕が高校のころに捨てたごみだったかも」とのOBの感想も。一の谷は貝塚ならぬごみ塚なのかもしれません。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：堂坂昌代（西部子ども会）

所属団体名： 綱島市民の森愛護会

実施場所	②1三歩野橋～大綱橋（鶴見川流域センターサブセンター）				
実施団体	綱島市民の森愛護会（西部子ども会 北部子ども会）				
実施日	2010年11月20日（土）	天気	快晴	参加人数	41名
ごみの量	ごみ袋 18袋 ヘルメット1ヶ				

■報告

快晴の中 朝9時半に市民の森 桃の里広場に集合。

北部子ども会18名、西部子ども会20名、市民の森3名総勢41名。

作業上の注意の後、鶴見川へ出発した。

2人1組で、三歩野橋より整備が終わった土手へ入り、ゴミを拾いながら大綱橋に向かった。

土手の整備が終わったばかりなのに相変わらず、ペットボトル・カン・たばこの吸いがらが目立った。

もっとゴミを持ち帰るように立て看板などがあると良いのでは？

自分の街に流れる川とゴミに関心をもつ良い機会になったと思います。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者： 亀田佳子

所属団体名： 鶴見川中流応援団

実施場所	②バリケン島（大綱橋下左岸）				
実施団体	NPO 法人グループおおきな木 NPO 法人流域自然研究会 尚花愛児園 生涯現役綱島会 鶴ねんクラブ 鶴見川中流応援団 バリケンロードの会 横浜日吉ロータリークラブ				
実施日	2010年11月27日（土）	天気	晴れ	参加人数	50名
ごみの量	ごみ袋9袋				

■報告

尚花愛児園とバリケンロードの会が新たに参加され、実施団体が6団体から8団体に増えました。後援団体の京浜河川事務所新横浜出張所からのご参加もあり、賑やかな実施となりました。綱島の河川敷は、npot R ネットと地元の綱島連合町内会が共同で管理する菜の花ビオトープがあり、早淵川の合流点からバリケン島までnpot R ネットとバリケンロードの会が毎週1回、外来植物の除去とビオトープ整備の実施がなされています。この整備には横浜日吉ロータリークラブが今年度地域助成金を充ててくださっています。たくさんの皆さまの善意で支えられ、美しい河川敷が広がり源流から河口までの鶴見川河川敷の中で、最も多くの人に愛され活用されているでしょう。

スタッフの説明を受けながら、参加者は楽しくクリーンアップを実施し、その間スタッフがバリケン島周辺でとった生きものを採集し、自然観察会をして、生きものたちの魅力に子どもたちも大喜びでした。

最後は子どもたちと暖かいお茶とお菓子で楽しいおしゃべりをしました。今年度最後のクリーンアップなので、晴れているものの肌寒い冬の到来を感じる1日でした。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 【第17回】

実施報告書

報告者：松谷 英知

所属団体名：トレッサ横浜

実施場所	②トレッサ横浜 周辺				
実施団体	トレッサ横浜				
実施日	2010年11月29日(月)	天気	晴れ	参加人数	68人
ごみの量	55kg				

■報告

トレッサ横浜の従業員で2008年8月より毎月実施しております「トレッサ横浜 クリーン活動」はトレッサ横浜とそこで働くテナント、警備、設備、清掃すべてのスタッフが参加する地域清掃活動です。近隣の中学校や企業(トヨタテクノクラフト様)などとも共同で実施し、活動を広げております。

当日もトヨタテクノクラフト様とトレッサ横浜のスタッフ68名が4グループに分かれ、各エリアのゴミ拾いを行いました、開店前の30分間の活動ではありますが多くのゴミを集め、近隣の方とも挨拶をし親睦を深めることができました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：宮崎敏行

所属団体名：鶴見川・水辺と翼の会

実施場所	㊸二ツ池（獅子ヶ谷池）				
実施団体	鶴見川・水辺と翼の会				
実施日	2010年9月19日（日）	天気	晴	参加人数	7名
ごみの量	ゴミ袋2袋				

■報告

2010年の二ツ池クリーンアップには地区委員長の鈴木さん、下流ネットの佐藤さんを含む7人で行いました。ここ数年少しずつゴミは少なくなって来ている様に思います。今回は2袋で済みました。二ツ池は2010年現在、風致公園にするべく横浜市によって環境調査が行われているところです。生物相の豊かな環境を保全する為、二ツ池を後世に残そうと活動してきた我々の一つの成果でもあります。

しかしながら、公園化はこれこれこれ我々の思いを阻むかもしれない新たな困難が予想されますから、これからも一層の努力をしなければと思います。



TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：環境安全室 牧石

所属団体名：麒麟ビール株式会社 横浜工場

実施場所	㊤ 鶴見川河口～潮鶴橋～鶴見川河口干潟～麒麟ビール株式会社 横浜工場				
実施団体	麒麟ビール株式会社 横浜工場				
実施日	2010年10月2日(土曜)	天気	晴れ	参加人数	165名
ごみの量	合計 46Kg				

■報告



当日は天候に恵まれ、165名参加の参加者で鶴見川のクリーンアップを実施しました。
河口干潟での鶴見川水族館は家族連れに大好評でした。

TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：大澤浩一

所属団体名：鶴見川を楽しくする会

実施場所	㊸ キリンビール横浜工場～鶴見川河口～潮鶴橋～キリンビール横浜工場				
実施団体	環境ワンダーランド、鶴見川に鯉のぼりを群泳させる会、鶴見川を楽しくする会 バクハウス、契約栽培グループみどりの会、貝殻浜生物調査隊、キリンビール横浜工場				
実施日	2010年10月2日(土)	天気	晴れ	参加人数	165人
ごみの量	46kg				

■報告

キリンビール(株)横浜工場と下流ネット・鶴見との合同クリーンアップ作戦は10月2日(土)秋晴れのもと、総人数170人のメンバーでレセプションホールに集合し、工場長の挨拶のあと、コース、安全管理等の説明の後、7班に鶴見川左岸の鶴見川起点0.0km地点へ移動しました。

全員での記念写真を撮ってから、上流左岸沿いにウォーキングを楽しみながらクリーンアップを実施し、塩鶴橋で折り返し、今度は右岸沿いをクリーンアップを実施しました。生麦の河口干潟ではnpoメンバーの協力で採取した鶴見川の生き物展示・説明が行われた。その後昼近くにキリンビール横浜工場に到着、レセプションホールでは鶴見川流域活動の紹介の映像を見ながら、工場よりのお弁当と飲み物で楽しい昼食を過ごしました。

また昼食後鶴見川流域水マスタープランについてのアンケート調査にもご協力いただき、キリンビール(株)横浜工場ならびに関係者の方々にお礼を申し上げます。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：鈴木 富雄

所属団体名：鶴見歴史の会

実施場所	②⑥ 駒岡河川敷大曲広場及び鷹野大橋右岸河川敷				
実施団体	土光カヌークラブ、環境ワンダーランド、鶴見川に鯉のぼりを群泳させる会、鶴見川を楽しくする会、バグハウス、鶴見歴史の会、貝殻浜生物調査隊、230ハイキングクラブ、おっさんネットワークつるみ、かぜ草の会、駒岡地区連合会大曲広場実行委員会				
実施日	2010年10月3日(日)	天気	晴れ	参加人数	88人
ごみの量	24袋				

■報告

このクリーンアップ作戦は鶴見川右岸の鷹野大橋下の河川敷付近で例年実施していたが、今回は、駒岡の大曲広場実行委員会と下流ネット・鶴見との合同クリーンアップで、午後はハゼ釣り大会を行いました。集合場所も鷹野大橋下でなく、今年出来た大曲広場に集合し、小山駒岡連合町内会長の挨拶と参加団体の紹介の後、クリーンアップ、鯉のぼりの設置、ボートの試乗会などのプログラムを同時に行いました。クリーンアップ終了後はごみを集積した前で記念写真を撮り、午前の部は終了した。午前の参加者は総勢52名でした。午後のハゼ釣り大会は参加者21人で、餌、仕掛けの準備やらで大忙し。昨年と違って、10月上旬に設定したのがよいのか、初めての子供たちも面白く釣れました。合計で146匹の大漁でした。五時以降の反省会ではハゼ数十匹を潮田の「若竹」に持ち込み、から揚げにして楽しくいただきました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者： 田 中 久 恵

所属団体名： 横浜東ローターアクトクラブ

実施場所	⑳ 鷹野大橋（右岸）河川敷				
実施団体	横浜東ローターアクトクラブ				
実施日	2010年 10月16日（土）	天気	晴れ	参加人数	8人
ごみの量	8袋				

■報告

昨年始めてクリーンアップ作戦に参加させていただきました。今年は日程がきまらず、10月に入り急遽16日に決まりました。

16日実施当日は、当クラブを代表して下村より挨拶を行い、次いでクリーンアップ作戦の地区実行委員長より安全管理等の説明を受け、クリーンアップを開始しました。

今回参加した感想は次のとおりです。

- ・非常に多くのごみが落ちているという印象を受けた。しかし、皆で回収すると、目にみえるごみはほとんどなくなった。成果を感じることができた。
- ・とにかくごみが多かったです。これだけ持ち帰らずにそのまま捨てる人の多さを驚きました。クリーンアップ作戦を通じていつかきれいになると共に、そのような活動の存在が人々に知られ、ごみを捨てる人達の意識が変わっていけばいいなと思います。
- ・ごみがとても多い。集積所のようになっているところがあった。釣り人のマナーにも問題があるのでは。
- ・鶴見川って意外にごみがあった。一時間でしたが、楽しかったです。
- ・小さいごみから大きいごみを拾うことができました。少しでも鶴見川のクリーンアップ作戦に協力できたのではと、思っています。
- ・思った以上にごみがあったことに驚いた。天気がよかったので気持ちよく清掃ができました。
- ・ビニールのごみが川の中に埋まって取るのがたいへんでした。意外なごみがあり、驚いた。また来年もクリーンアップ作戦に参加させていただきたいと考えております。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：荒川 誠

所属団体名：横浜鶴見西ロータリークラブ

実施場所	⑳ JR 鶴見線国道駅～生麦河口干潟				
実施団体	横浜鶴見西ロータリークラブ				
実施日	2010年10月24(日)	天気	曇り	参加人数	16人
ごみの量	5袋				

■報告

本日は、会員11名とその奥様方で、JR国道駅に朝10時集合し、駅よりごみを拾いながら生麦河口干潟の貝殻浜まで清掃をしました。

貝殻浜では定例活動している下流ネット・鶴見の方々と合流し、それぞれメンバーの自己紹介を行い、クリーンアップ活動を行った。比較のごみはすくなく、タバコの吸殻、犬の糞が目立ちました。毎年きれいになっていくように思います。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者：浅見仁信

所属団体名：鶴見川桜・緑化実行委員会事務局

実施場所	㊸ 新鶴見橋と川崎市水道管橋間の両岸				
実施団体	鶴見川桜・緑化実行委員会事務局				
実施日	2010年11月6日(日)	天気	晴れ	参加人数	11人
ごみの量	12袋				

■報告

東部病院の裏側にある下末吉中央公園に鶴見川桜・緑化実行委員会のメンバーと下流・ネットメンバー11人が集まり、例年通り新鶴見橋と川崎市水道管橋間の両岸をクリーンアップを行いました。

参加者の感想

- ① 相変わらず生活ごみが多い。吸殻、ペットボトル、コンビニごみ
- ② 地域の方も参加してほしい。特に地元の行政、自治会、町内会など
- ③ 鶴見の土地柄なのか、モラルが低い。
- ④ ごみは少なくなってきているが、まだまだごみは捨てられている。
- ⑤ 芝に犬の糞が多数あった。
- ⑥ 定期的に活動が出来たらよいのですが。
- ⑦ 天気も良く、気持ち良くクリーンアップが出来ました。ごみの量は少なくなりましたが、芝になった護岸にはアメなどの小袋ごみ、橋の下にまとめて捨てられたごみ、タバコの吸殻が目立った。
- ⑧ 国で除草等が行われていて、きれいになっているので結構かとおもいます。個々の意識の問題でよりいっそうの協力を得られれば、なおクリーンアップ作戦も向上するかとおもいます。
- ⑨ 思ったよりきれいでした。良い天気で気持ちよくクリーンアップができました。
- ⑩ 前回と比べて鶴見川もきれいになってきた。
- ⑪ 天気に恵まれ、さわやかな秋空の下、気持ちのいいクリーンアップが出来ました。鶴見川の土手も近年ずいぶんきれいになり、ごみも少なくなったと思っていたが、タバコの吸殻、お菓子の袋、ビンカンペット、壊れた雨傘、プラスチックかご等のごみが多かった。また外来植物の除去をかねてごみをひろいました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】

実施報告書

報告者： 庄司 佳子

所属団体名： 矢上川で遊ぶ会

実施場所	⑩ 矢上川 矢上橋 ～ 一本橋				
実施団体	矢上川で遊ぶ会				
実施日	2010年 9月 26日 (日)	天気	晴れ	参加人数	66名
ごみの量	8袋				

■報告

クリーンアップのためのような晴天!66名の参加者が集まってくれました。
加瀬クリーンセンター職員のみなさん、日吉分館「日吉あそびっこクラブ」のたくさんの元気な子ども達、K F V「豊かな空間」のメンバーのみなさん、さらにイベントカレンダーで申し込まれたみなさんが、一堂に。先日の台風の余波のせいか、川辺にはごみが本当に少なく、喜ぶべきですが、何だか拍子抜けするくらいに少ないごみでした。

クリーンアップの最後は、加瀬クリーンセンターに集まって、感想を話してもらいました。地球儀のビーチボールを使って、最初にさわった右手親指は陸地か海かと感想も言ってもらう方法でたくさんの方に感想を話してもらいました。

- 空き缶がいっぱい落ちていた。
- プラごみが多い
- タバコの吸殻が多い
- ねこじゃらしで遊んだ
- バッタを捕まえて楽しかった
- 橋の近くにごみが多い
- ごみが少なかった
- 外国では小さいうちから環境の学びをすることが多い。日本でもこのようにたくさんの子ども達が環境の取組みにもっともっと参加してほしい。

午後のハゼ釣り大会の参加者は44名。東京新聞の取材もありました。最高につれたのは、釣りは初めてというお母さんで5匹。次は3匹、2匹と続きますが、全く取れなかった人も私も含めて約半分。でも「とても楽しかった!」と嬉しそうに言ってくれたのがスタッフ一堂とても嬉しかったです。とても大きいマハゼが20匹以上、ウロハゼ、ボラ、クロベンケイガニなどが取れました。

来年も参加したいという子ども達の明るい顔に、活動の大切さを実感しました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】

実施報告書

報告者：奈 須 寛 和

所属団体名：シャルマン南加瀬自治会

実施場所	③1 矢上川・鶴見川左岸（矢上川橋～鷹野大橋間）				
実施団体	シャルマン南加瀬住宅自治会				
実施日	平成22年10月3日（日曜日）	天気	晴れ	参加人数	20名
ごみの量	燃えるゴミ2袋、空き缶1袋、草刈ゴミ27袋				

■報告

- 当自治会の統一清掃後に、今年も多くの方々がクリーンアップ作戦に、参加してくれました。特に今年の夏は猛暑で、暑い日が続きましたが、やっとその季節も過ぎ、虫の声も聞こえて来る秋らしい日々が訪れてきています。
- 作業の場所は、矢上川・鶴見川左岸(矢上川橋～鷹野大橋間)の、土手の上を主体に行いました。と言うのも、去年の意見が実行され、土手の上は数日前に草刈が行われていました。クリーンアップ作戦はし易かったのですが、それより下の河川敷に降りる斜面の途中からは、まだまだ草が生え放題で、足下も悪く滑りやすいために全部は出来ず。ただし缶など大きめのゴミを、足もとに注意しながら作業を行った。やはり投げ込みが多く、あちこちからゴミが見つかった。(ジュース缶、玩具のビニールバット等)土手の上は草が刈り込まれていたため、こまかいゴミまで見つけれられる。その中でも、たばこの吸い殻はいつでもあるが、今日も他のゴミと比べて個数的には多かった。
- 各自がゴミ袋を持ち、「私は空き缶!」、「燃えるゴミはこっちだよ」と声をかけながらの作業で、天候の晴れもありますが、秋の花も咲き始め、作業後の皆さんの笑顔が印象的でした。作業後には皆さんからアンケートを書いて頂き、参加賞を渡して今年の作戦を無事終わりました。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 【第 17 回】

実施報告書

報告者：青山芳之

所属団体名：中原区市民健康の森を育てる会

実施場所	② 矢上川 昭和橋付近～大正橋付近				
実施団体	中原区市民健康の森を育てる会				
実施日	2010年 10月 16日(土)	天気	晴れ	参加人数	16
ごみの量	20袋				

■報告

今年で10年目のクリーンアップとなりました。実施水域は例年と同じ昭和橋付近から大正橋付近です。天気は晴れで、水位も10～15cm程度と比較的浅く、絶好のクリーンアップ活動日和でした。参加者は16名であり、当会会員以外では3名の参加を得ました。内訳はTRネットとなかはら水と緑の環境ネット、地元の方から各1名です。参加者は昨年よりやや少なく、子供の参加がなく残念でした。今後は、他の団体などのとの連携を図り、若い人のさらなる参加が望まれます。

作業は河道内作業班と収集班に分かれて行ないました。河道内作業班は井田公園のゴミの集積場所付近に設置されている川に出入りするための階段から7名がライフジャケットを着用し河道内に入りました。そして昭和橋側へ移動し、昭和橋付近から清掃作業を行ないました。収集したゴミは、河道の上にいる収集班によってロープで引き上げ、ゴミの集積場所へ運びました。

ゴミの状況は、例年と同様に傘、小物金属、空き缶など相変わらず不法投棄と思われるものが多かったです。また、今年も川崎市環境局の指示に従い、ゴミの回収後に集積場所において、ゴミの分別作業を実施しました。

なお、昨年同様に快くライフジャケットを貸して頂いたNPO法人多摩川エコミュージアム様及びご手配頂いた橋本氏にこの場をかりて感謝申し上げます。



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】

実施報告書

報告者：保川 一治

所属団体名：矢上川源流美しの森管理会

実施場所	③ 宮前美しの森公園				
実施団体	東急ライフシア、宮前美しの森公園愛護会、矢上川源流美しの森管理会				
実施日	2010年 10月 16日 (土)	天気	晴れ	参加人数	18名
ごみの量	7袋 (内訳：一般ゴミ6袋、ペットボトル・空缶1袋、)				

■報告

10月16日は秋晴れの晴天の下、地元の方、企業の方、流域からの有志など18名の参加者でクリーンアップ作戦が行われました。今年の参加者は大学生の方が参加者の多くの占め、若い力が結集されたクリーンアップとなりました。ゴミはあまり落ちておらず、全部で7袋しかゴミが集積されませんでした。

尚、集積した一般ゴミは所定の場所1箇所に集積し、クリーンアップ作戦で出たゴミであることが判るように表示致しました。

ゴミが少なかったために、人手を二手に分け、ゴミ収集に専念するグループと園内に蔓延るクズなどの見映えの良くない雑草を除去するグループに分れ、又水飲み場の施設も磨くなど手を入れ、園内全体の美観を高める活動となりました。



クリーンアップの後のプラスワンの活動では、園内に保護されて繁殖している絶滅危惧種のホトケドジョウや園内の池や流れで生息しているカワニナ、メダカなどの生きものの観察会を行いました。

園内にたまたま来ていた親子連れの方達にも生きものの様子を楽しんで頂き、参加者の方たちも満足頂ける観察会となりました。

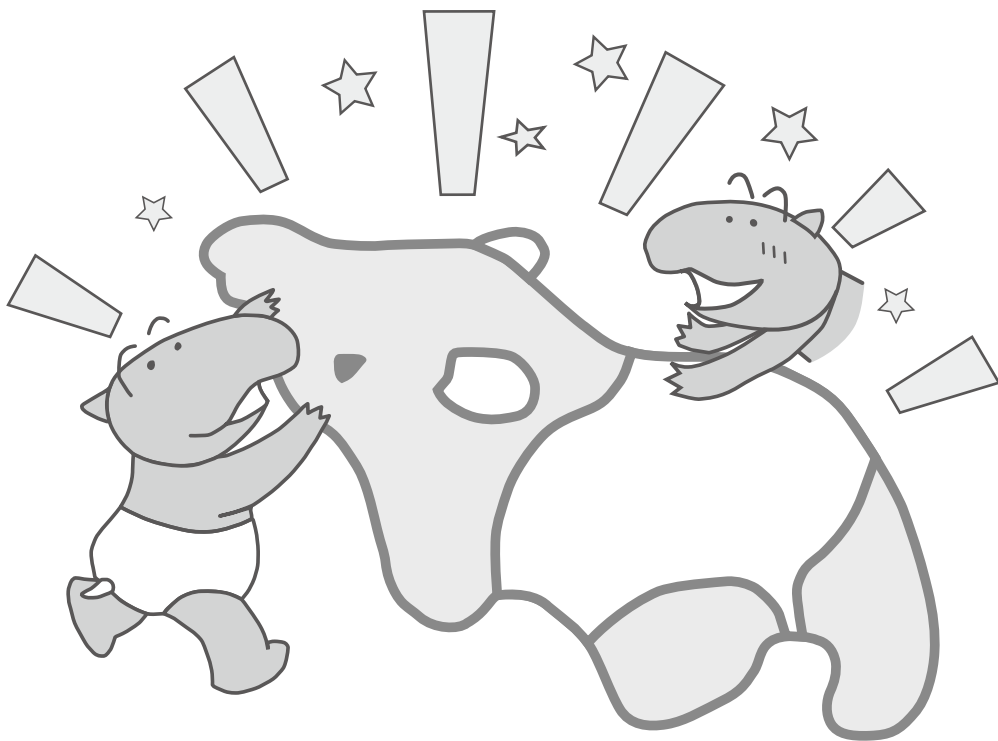
今回参加された方達は、園内のゴミが少なくなっているのに、感動されており、これからも定期的にクリーンアップ作戦は続けていきたい等の感想を頂きました。



■参加者の声

- ・そうじをしたらなんか楽しい気分になりました。らい年もやれたらいいと思いました。
- ・たばこがたくさんおちてたいへんでした。でもたのしかった。またやりたいです。
- ・虫とかすずしい川とかあってわくわくしました。また、ゴミとりをしたいです。
- ・すこしたいへんでつかれたけど、きれいになっていくのはきもちいいので、たのしかたです。
- ・ひろうのがたいへんだった。
- ・たばこがいっぱいありました。おそうじがたのしかたです。川がきれいでした。
- ・つかれたけどたのしかった。
- ・とてもいっぱいあるいてつかれたけど、ゴミをいっぱいにとってきれいになったのがうれしかったです。
- ・いがいとゴミが少なかったです。それでもゴミを取るのは大変でした。自分がこれからゴミを出さないようにしようところがける良い経験となりました。
- ・参加して私が好きな川がきれいになりとてもうれしく、楽しかったです。あと去年からクリーンアップをやっていました。
- ・参加してみて意外にゴミがなかったがヘンなゴミがいっぱいあって少しビックリしました。
- ・とてもタバコが多かったのでびっくりした。からのカンやゴミや飲み物がかいったままのペットボトルなどがあり、すこしくさくてイヤだった。こんど来た時にはもっとゴミがへってほしいと思う。
- ・思ったよりゴミが多かったです。少し大変でした。タバコがすごくおちていました。ほかにもカンがおちていました。
- ・とてもたいへんでつかわれました。すくなくなったと言っていたけど、いがいといろいろなしゅるいのゴミが多かったです。タバコは去年とくらべると半分以上へりました。いろいろな人が協力してくれてタバコを道にすてないようにしてくれたからだと思います。これからもクリーンハイクのときには、ゴミをたくさんひろってきれいな道を作っていきたいです。
- ・長年の努力によって川のゴミも減っていることを知り、ありがたく感謝いたします。今回は参加させて頂きありがとうございました。
- ・以前に比べてタバコの吸いがらが減ったような感じがしましたが、一部の愛犬家のマナーの悪さに驚きました。地域の人たちがもっと環境をよくすることを心がけてくれるようになればもっと住みよい町になるのにと感じました。
- ・ペットボトル、アルミ缶、お弁当のプラケース、タバコの吸いがらなどいろいろありました。一番大きなゴミはぼろぼろになったブルーシートでした。どこかでたべたゴミを歩きながら捨てている人がいることがわかりました。
- ・お天気がよく、気持ちよかった。たばこのゴミが多かった。ジョギング、サイクリングをしている方に多く出会った。
- ・活動して下さっている団体の方々と触れあえて色々なことを教えていただき、楽しかったです。鳥の習性を教えていただき、初めてしることはばかりでした。つるみ川にも河口までの標示や春、秋の七草など、工夫されていて楽しく歩けました。

(©ガールスカウト神奈川県 79 団)



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 運 営

流域実行委員会名簿

収支報告

主催・共催・後援・賛助・協賛・協力・助成団体 一覧

■流域実行委員会名簿

	氏名	団体名
流域実行委員長	亀田 佳子	鶴見川中流応援団
流域副実行委員長	保川 一治	矢上川水辺の会
鶴見川源流ネットワーク／町田市地区実行委員長	深見 幹朗	恩田川の会
谷本川流域ネットワーク／横浜市青葉地区実行委員長	渡利 博	あおばく・川を楽しむ会
早渕川流域ネット／横浜市都筑地区実行委員長	保川 一治	
鶴見川中流域ネットワーク／横浜市緑地区実行委員長	長久保 真里	みどり・川と風の会
カワウネットワーク／横浜市港北地区実行委員長	亀田 佳子	鶴見川中流応援団
下流ネット・鶴見／横浜市鶴見地区実行委員長	鈴木 富雄	鶴見歴史の会
矢上川流域ネットワーク／川崎市地区実行委員長	庄司 佳子	矢上川で遊ぶ会
npo T R ネット理事	岸 由二	
	大澤 浩一	
	亀田 佳子	
	庄司 佳子	
	深見 幹朗	
	堂前 雅史	
	平山 康弘	
	米本 昌平	
	渡利 博	あおばく・川を楽しむ会
	青砥 寿子	あおばく・川を楽しむ会
	保川 一治	矢上川で遊ぶ会
流域事務局	小林 範和	npo T R ネット事務局

■収支報告

●収入の部

科 目	金額
助成金	¥670,000
関東建設弘済会	¥500,000
セブンスイブンみどりの基金	¥170,000
実施費用	¥70,000
町田市地区	¥20,000
青葉区地区	¥4,000
緑区地区	¥1,000
都筑区地区	¥3,000
港北区地区	¥13,000
鶴見区地区	¥22,000
川崎市地区	¥7,000
協賛金	¥290,000
流域実行委員会	¥50,000
町田市地区	¥60,000
青葉区地区	¥5,000
都筑区地区	¥25,000
港北区地区	¥120,000
鶴見区地区	¥20,000
川崎市地区	¥35,000
前年度繰越金	¥770
合 計①	¥1030,770

●支出の部

科 目	金額
印刷費	¥399,980
荷造り運賃費	¥13,133
保険料	¥108,500
アルバイト代	¥170,000
事務用品費	¥10,461
消耗品費	¥0
会議費	¥6,000
コピー代	¥10,000
事務委託費	¥300,000
地区運営費	¥11,158
次年度繰越金	¥1,538
合 計②	¥1030,770

差引額①－②	¥0
--------	----



■主催・共催・後援・賛助・協賛・協力・助成団体 一覧

- 主催：TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦2010【第17回】実行委員会
特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク
- 後援：鶴見川流域水協議会
国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所・
東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・稲城市・町田市
- 賛助：(社)関東建設弘済会
- 協賛：イオンリテール(株)イオン駒岡店／(有)小幡商店／スーパー銭湯お風呂の国／
カワウネットワーク綱島バリケン島プロジェクト／麒麟ビール(株)横浜工場／
(株)グリーンクロス／NPO法人 グループおおきな木／慶応大学・日吉丸の会／
(株)コヤマドライビングスクール／社会福祉法人 仁成会 尚花愛児園／
聖華塾学園／(有) シュープリント／伸光写真サービス(株)／新明興業(株)／
綱島一番会／綱島市民の森愛護会／綱島商店街協同組合／綱島商店街連合会／
綱島東口商店会／綱島モール商店会／鶴見川源流自然の会／
NPO法人 鶴見川源流ネットワーク／東急ライフィア／
東京ガス(株)環境エネルギー館／東京町田サルビアロータリークラブ／
トレッサ横浜／(株)ニデア・ニデア流域研究所／
パナソニック モバイルコミュニケーションズ(株)／廣田商事(株)ひろたりあん通信／
ビーフキッチン／日吉自動車学校／(株)／町田商工会議所／三ノ輪建設／
モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合／矢野つり具／
横浜日吉ロータリークラブ／NPO法人 流域自然研究会／
(有)流域法人バクハウス／和光大学
- 協力：小山金物店／七福(50音順)
- 助成：セブン-イレブンみどりの基金

TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 クリーンアップ作戦のあゆみ

第1回～第9回チラシ一覧

参加者人数、実施団体数、協賛、協力等団体数の推移

クリーンアップ作戦バクピカ応援団

■第1回～第9回チラシ一覧



第1回(1994年)



第2回(1995年)



第3回(1996年)



第4回(1997年)



第5回(1998年)



第6回(1999年)



第7回(2000年)



第8回(2001年)



第9回(2002年)

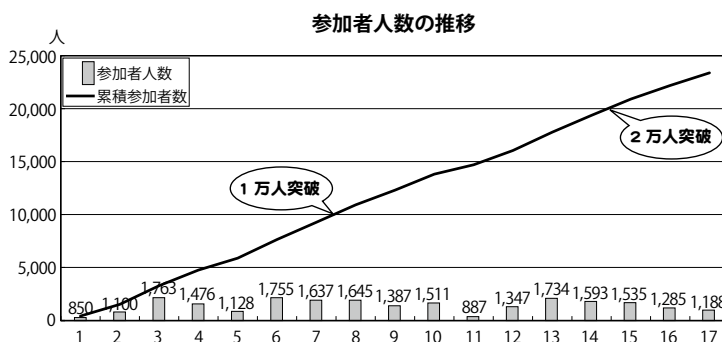
※第9回以降は、デザインを定番化しました。

■参加者人数、実施団体数、協賛・協力等団体数の推移

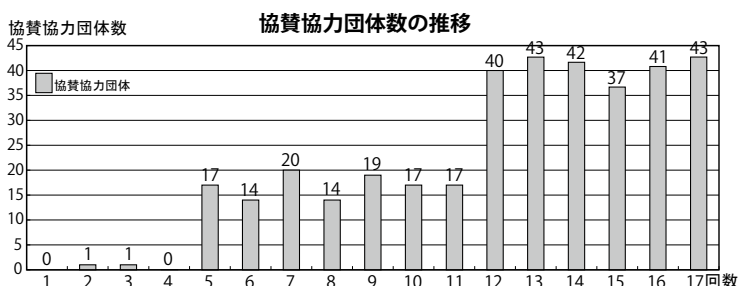
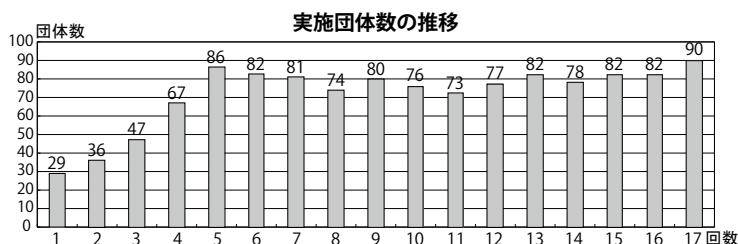
クリーンアップ作戦は2009年度、鶴見川流域水マスタープラン市民アクションプラン第1号として登録されました。市民が主体となり、地域団体・学校・企業・行政に声をかけ、流域の皆様がこのクリーンアップ作戦を通して、鶴見川流域に関心を持ち、行動を起こしてゆけるよう緩やかな規模拡大を願い、実施団体数と協賛・協力団体数の増加を目標数としました。参加者数は励みにするものの、天候により実施中止になることがしばしばあり、特に大規模な実施場所や学校が中止になった年度は極端に参加者数が減少するために目標値とはしませんでした。

2010年度もその例で、12の実施団体が中止としています。源流はすべての団体が10月10日に実施予定でしたが、あいにくの雨で一般参加者のイベントは中止となり、責任者だけで実施しました。また、学校も数校中止になったために、参加者は例年より減少しています。しかし、実施団体や協賛・協力団体数は昨年度よりも増え、クリーンアップ作戦がバクの流域に広がり、アクションプランを順調に推移させているの分かります。

年度	回数	参加者数	累積参加者数
1994	1	850	850
1995	2	1,100	1,950
1996	3	1,763	3,713
1997	4	1,476	5,189
1998	5	1,128	6,317
1999	6	1,755	8,072
2000	7	1,637	9,709
2001	8	1,645	11,354
2002	9	1,387	12,741
2003	10	1,511	14,252
2004	11	887	15,139
2005	12	1,347	16,486
2006	13	1,734	18,220
2007	14	1,593	19,813
2008	15	1,535	21,348
2009	16	1,285	22,633
2010	17	1,188	23,821



年度	回数	実施団体	協賛協力団体
1994	1	29	0
1995	2	36	1
1996	3	47	1
1997	4	67	0
1998	5	86	17
1999	6	82	14
2000	7	81	20
2001	8	74	14
2002	9	80	19
2003	10	76	17
2004	11	73	17
2005	12	77	40
2006	13	82	43
2007	14	78	42
2008	15	82	37
2009	16	82	41
2010	17	90	43



■クリーンアップ作戦バクピカ応援団

第1回から第17回まで、賛助・助成・協賛・協力という形でご支援いただいた地域団体・企業の皆様です。記して感謝申し上げます。なお、名称はご参加いただいた当時のものです。

(社) 関東建設弘済会	綱島商店街連合会
あゆみ Books 綱島店	綱島桃栄会
イオン (株) ジャスコ駒岡店	綱島東口商店会
(有) 井口文華堂	綱島モール商店会
犬蔵土地区画整理組合	鶴見川源流自然の会
印刷ワーカーズ パピエ	NPO 法人鶴見川源流ネットワーク
美しの森 街づくり協議会	東急建設 (株) 鶴見川作業所
(株) エー・エス・ディー	東急ライフィア (株)
(株) 沿線新聞社 (東急 沿線新聞)	東京ガス (株) 環境エネルギー館
御菓子司や満田	東京ガス (株) 鶴見支社
(有) 小幡商店	東京急行電鉄 (株) 不動産活用センター
小山田桜台商店街	東京町田サルビアロータリークラブ
カウネットワーク綱島バリケン島プロジェクト	ナイス (株)
キリンビール (株) 横浜工場	中の濱町田店
(株) グリーンクロス	(株) 230クラブ
NPO 法人グループおおきな木	ニッセイエプロ (株)
慶應大学・日吉丸の会	(株) ニデア・ニデア流域研究所
啓文堂書店 鶴川店	(株) 日産サテリオ神奈川港北ニュータウン店
小山金物店	日産サニー神奈川販売(株)港北ニュータウン店
小山商店	日本コカ・コーラ (株)
(株) コヤマドライビングスクール	焙煎珈琲豆店ぐらんあみ
コロラド綱島店	パナソニックモバイルコミュニケーションズ (株)
七福	日吉自動車学校
(有) シュープリント	(株) 廣田商事 (ひろたりあん通信)
尚花愛児園	ファミリーマートリンコー綱島
聖華塾学園	富士コカ・コーラボトリング (株)
上新電機 (株) J & P 綱島店	ブルワリーレストラン BULLS
新川崎ロータリークラブ	マクドナルド (株) 綱島西店
伸光写真サービス (株)	町田商工会議所
新明興業 (株)	松下電器横浜グループ (労使共催)
スキューバショップ アーリーバード	(株) 三ノ輪建設
スーパー銭湯おふろの国	モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合
スリーエフ町田高ヶ坂店	矢野つり具
関口工業 (株)	(株) 山本製作所
セブン-イレブン・ジャパン (株)	横浜鶴見西ロータリークラブ
(有) 高田屋 (ダイニングバー・ウインザー)	横浜東ローターアクトクラブ
綱島一番会	横浜日吉ロータリークラブ
綱島市民の森愛護会	リバーサイドゴルフクラブ
綱島商店街協同組合	リフレイン
綱島商店街連合会	NPO 法人流域自然研究会
つなしまデポー	(有) 流域法人バクハウス
トッパンフォームズオペレーション (株)	ローソン小山田桜台店
トレッサ横浜	和光大学
ミニストップ綱島西店	和光大学地域・流域共生センター
綱島一番会	

TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010 資料編

鶴見川ってどんな川？

TR ネット活動の目指すもの

TR ネット組織図

npoTR ネット活動

npoTR ネット概要

連携 TR ネット鶴見川流域活動拠点

鶴見川流域水マスタープラン

鶴見川流域センター

あなたの〈流域デビュー〉あどばいす

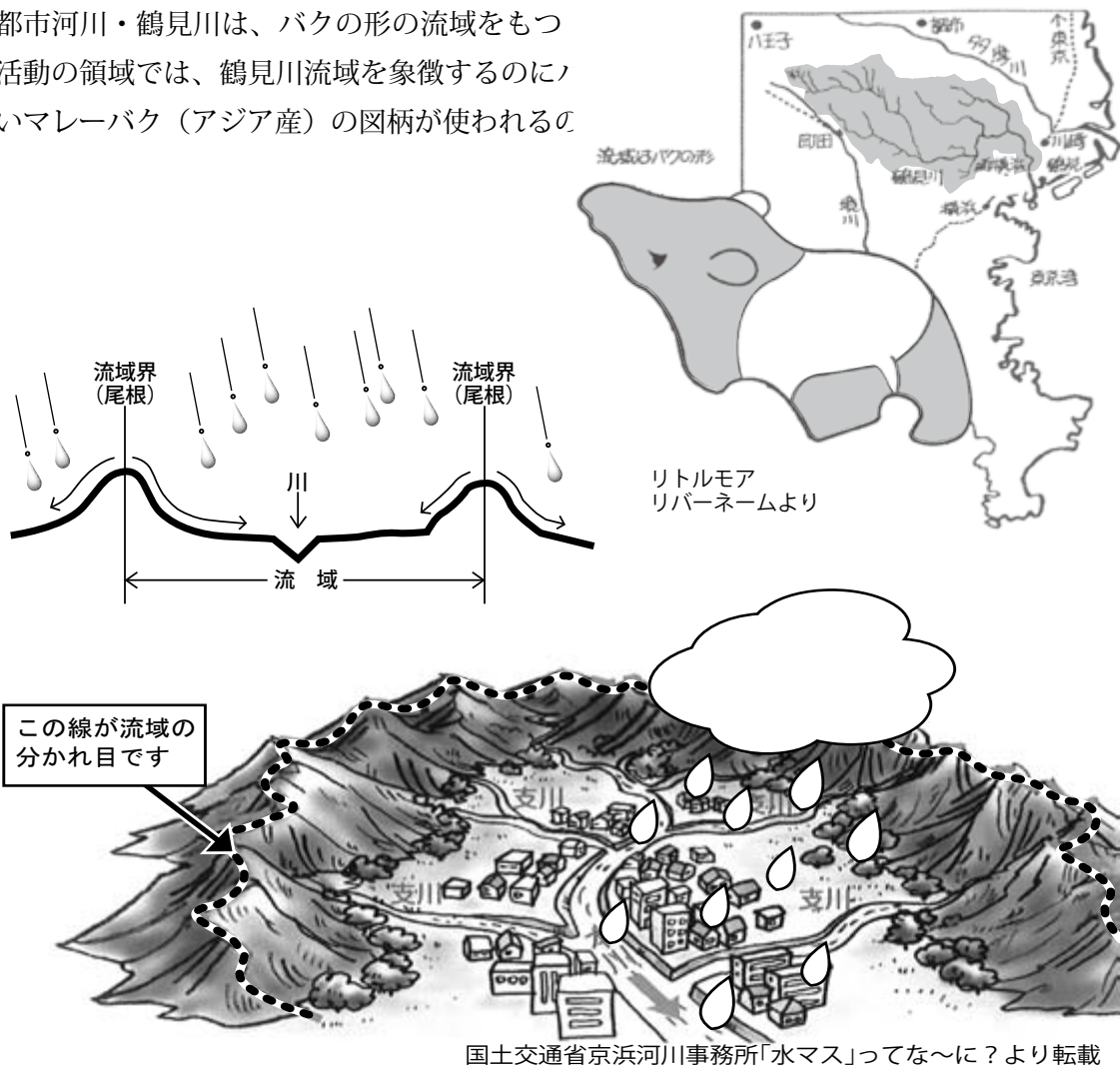
■鶴見川ってどんな川？

1：典型的な都市河川

鶴見川は町田市北部の源流に発し、多摩丘陵・下末吉台地を刻み、横浜市鶴見区生麦で東京湾に注ぐ一級河川です。本流全長はマラソンコースとほぼ同じ 42.5 キロメートル。恩田川、早淵川、矢上川などの支流が合流して鶴見川水系を構成しています。流域は、横浜、川崎、町田、一部稲城市に広がり、京浜工業地帯の中心部や港北ニュータウン、新横浜、多摩田園都市などの新興都市群を擁しています。面積 235 平方キロメートルの流域は、既にその 85 パーセントが市街化され、188 万人の流域市民が暮らしています。

2：流域はバクの形

雨水が川に集まる大地の広がりや「流域」と呼びます。流域は大地に刻まれた水循環の単位、治水対策の基本単位であり、大地の地図の基本単位でもあります。面白いことに鶴見川の流域は、その外形が斜め左後ろからみたバクの形に似ています。バクは熱帯アジアや南アメリカの水辺に暮らし、悪夢を食べてくれるという伝説のある動物です。典型的な都市河川・鶴見川は、バクの形の流域をもつ活動の領域では、鶴見川流域を象徴するのにも「マレーバク（アジア産）」の図柄が使われるの

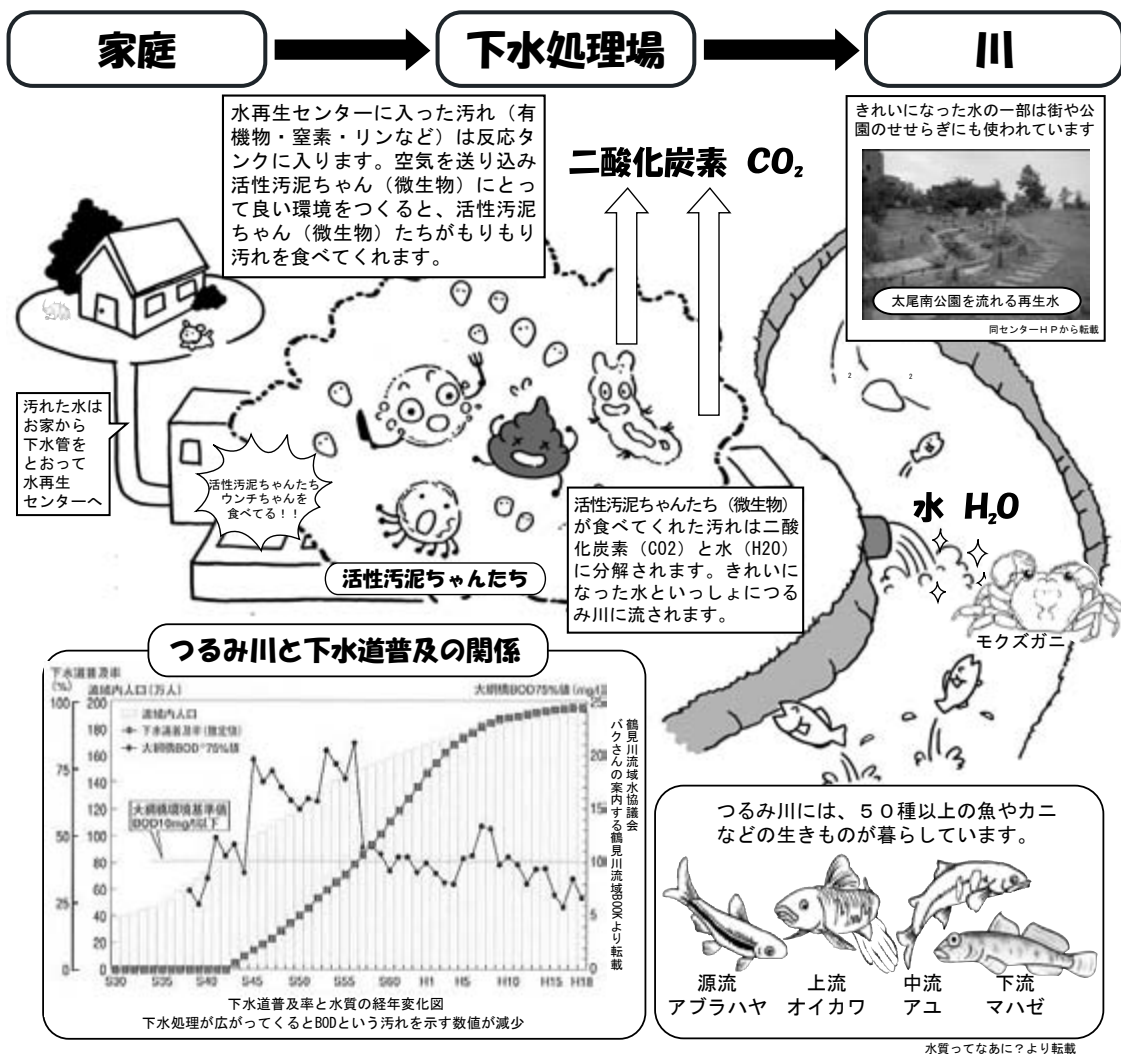


3：都市河川としては清流

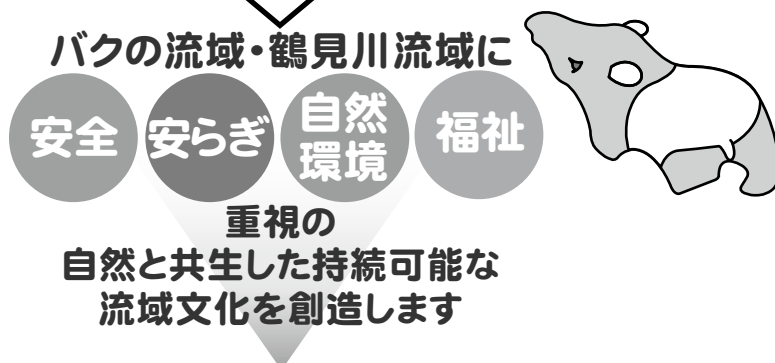
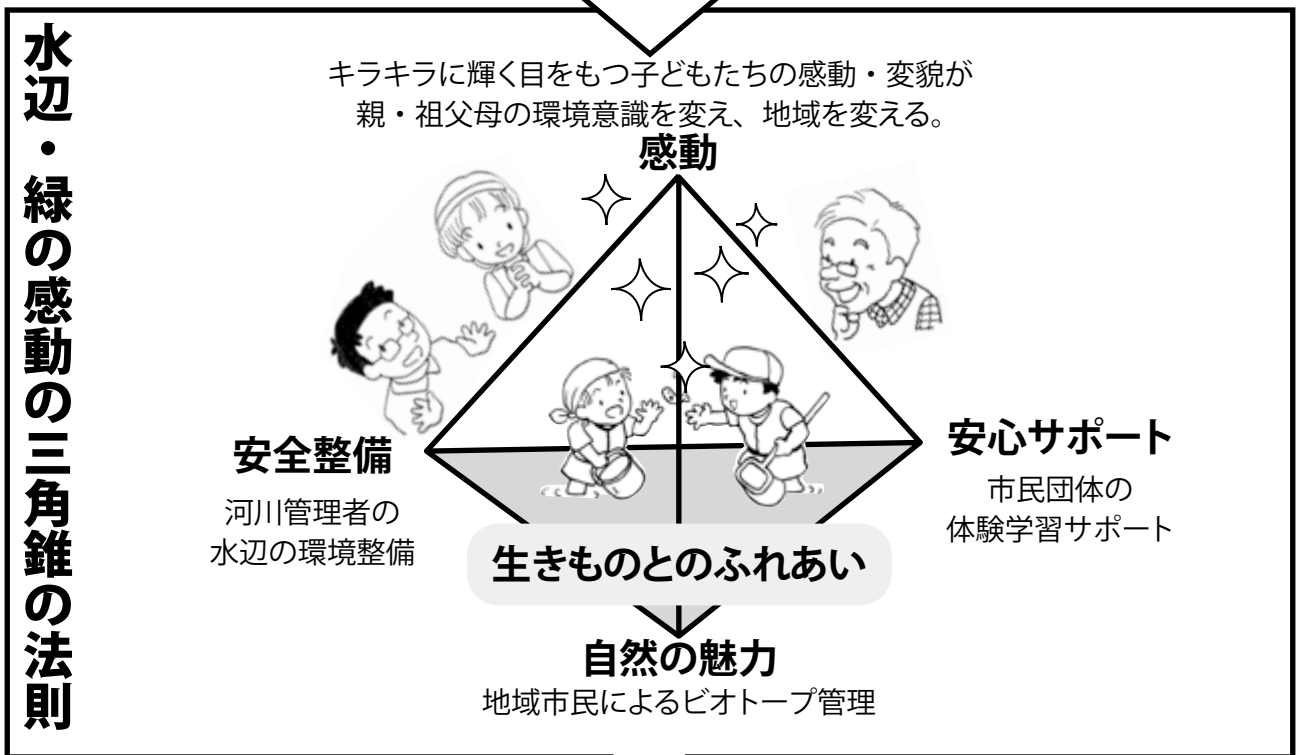
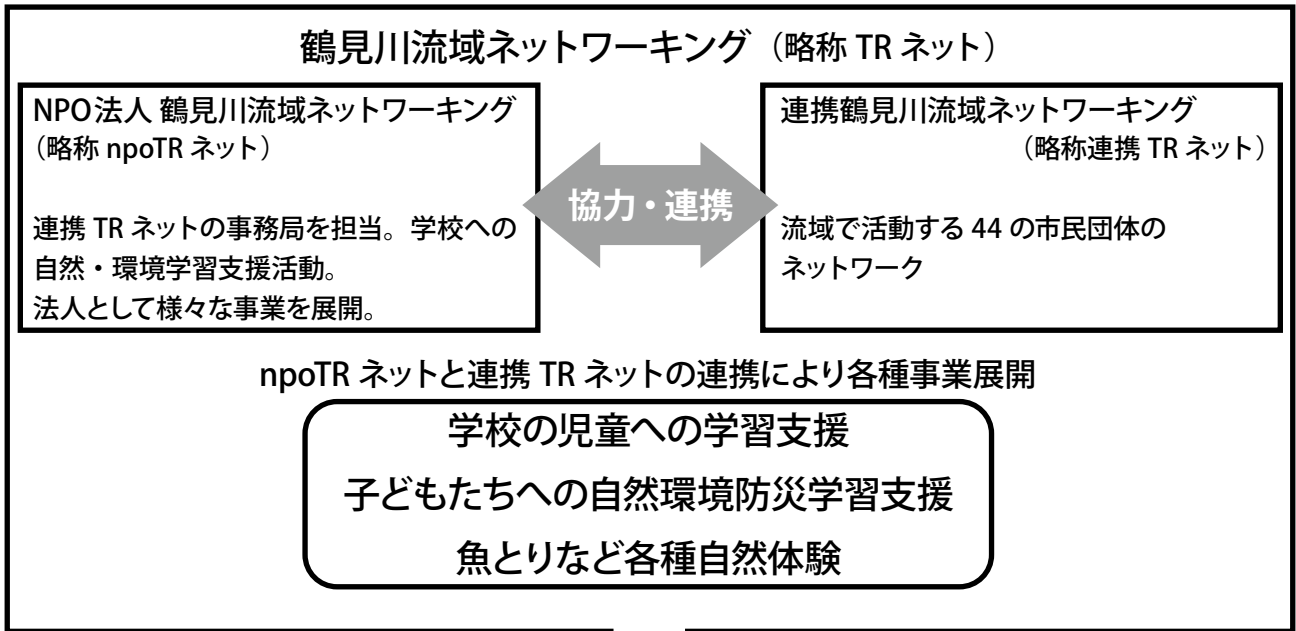
バクの流域は高度成長期に急激な開発の波にのまれました。下流には京浜工業地帯があり、都心のベットタウンとして大勢の人が移り住み、急激な市街化が起きました。かつて泳げた川は、流域に暮らす人々の負荷を一身に背負い、汚染の川となってしまいました。

その後、工場排水の規制と下水処理場の整備が進み、著しく水質が改善されましたが、毎年発表される一級河川水質ワーストランキングの上位に鶴見川の名前が出てくるために、汚い川と誤解され続けています。日本には18万本もの川があり、一級河川だけでも1万4千本もあります。そのうちから国土交通省が水質を調べている166本の川だけを選んで、BOD値だけでランキングをしています。全国のすべての川を対象としたワーストランキングというわけではありません。

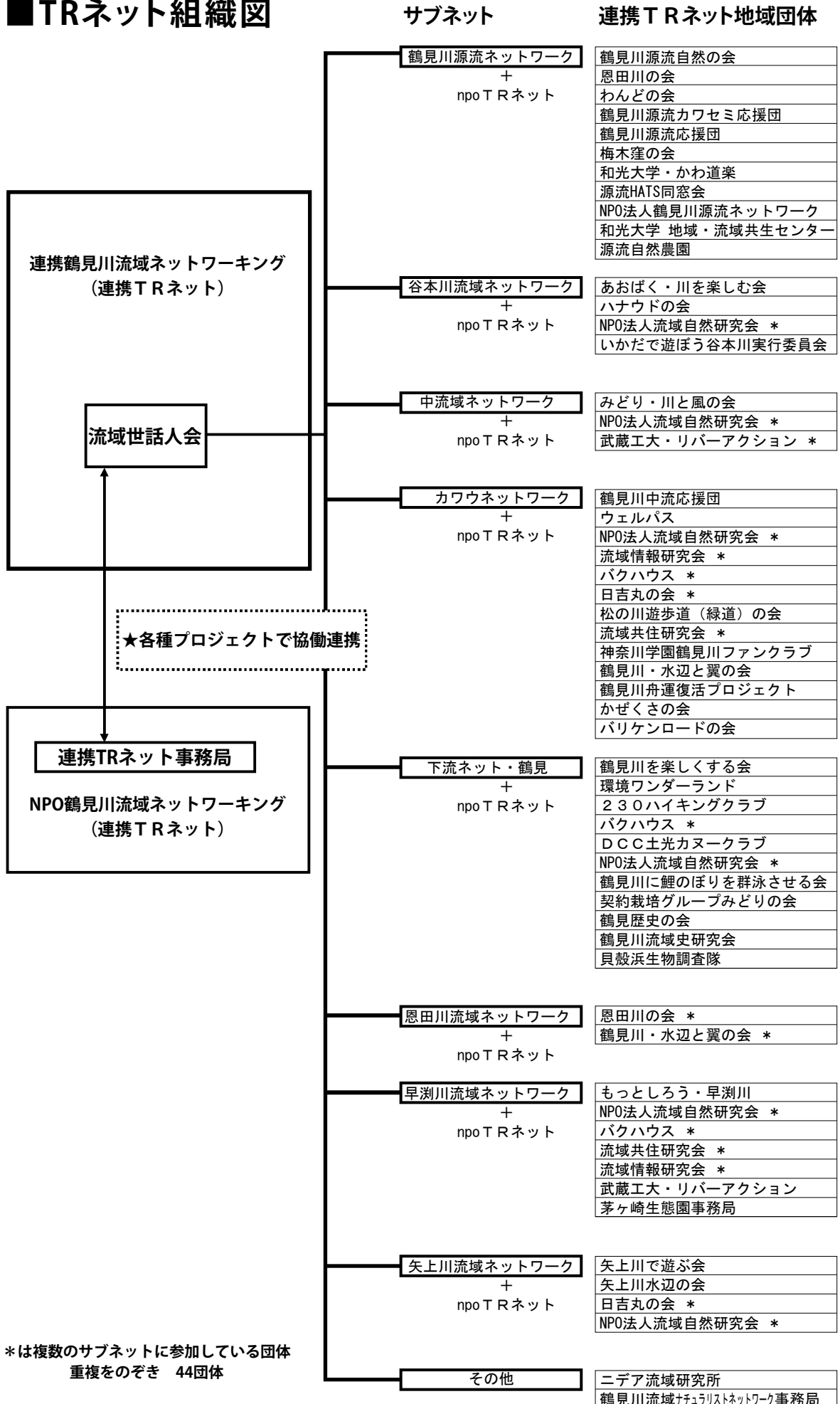
さらに都市河川ではBODだけで判断するのは混乱のもと。生物の生息では酸素含有量も大切なことで、鶴見川では、実際に清流に住むと言われているアユをはじめとする50種ほどの魚たちが暮らしています。都市の川としては、清流に近いといってもおかしくはないのです。



■TR ネット (npoTR ネット+連携 TR ネット) 活動の目指すもの



■ TRネット組織図



*は複数のサブネットに参加している団体
重複をのぞき 44団体

■npoTRネット活動

流域視野の川づくり・まちづくり

自然と共生する川づくり・流域のまちづくりを応援し、流域をめぐる人々の交流を育てたい

流域の市民団体の活動支援

大規模イベントから日常活動まで支援します



▲鶴見川源流祭(主催:NPO法人鶴見川源流ネットワーク)

流域の市民団体が主催するイベントや日常活動を支援します。大きなものでは、源流祭(東京・町田)・いかだで遊ぼう谷本川(横浜・市ヶ尾)・鶴見川いかだカヌー天国(横浜・鶴見)などを支援しています。

流域の水辺や緑地の多自然管理とその支援

流域の都市に自然のにぎわいと人とのふれあいを創出します



▲鶴見川・鴨居左岸高水敷

水辺・緑地の管理を通して、自然と共生する川・まちづくりを進めます。鶴見川鴨居左岸高水敷(横浜市緑区)・綱島高水敷・寄州(横浜市港北区)・宮前美しの森公園(川崎市宮前区)・早淵川親水広場(横浜市都筑区)の管理支援などを行っています。

流域クリーンアップ

市民・企業・行政のパートナーシップでバクの流域をピッカピカにします



▲キリンビール(株)横浜工場との合同クリーンアップ

バクの流域をみんなでみがかくというコンセプトで、1994年より「TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦」を毎年実施しています。2010年はのべ90団体・1,188人が参加、第1回目から累計参加者は23,821人にもなりました。企業等からも多くの協賛をいただきました。2004年からは、キリンビール(株)横浜工場との合同クリーンアップも実施しています。

バクの流域ツーリズム推進

鶴見川流域ウォーキングは大人気流域ツアーへご案内



▲鶴見川新春富士見ウォーク

流域をもっと楽しむ「バクの流域ツーリズム」を推進しています。1月の鶴見川の源流から河口までを歩く「新春ウォーク」をはじめとして、年間を通して様々なウォーキングイベントを実施し、多くの市民からご好評いただいております。

人材育成活動

流域活動のさらなる発展のために、流域文化を育む人材を育成

リバーガイド

流域市民が行う流域ガイドの育成をめざします



▲鶴見川新春富士見ウォークで活躍するリバーガイド

鶴見川の案内人「リバーガイド」を育成します。鶴見川の源流から河口までを歩くイベント「新春ウォーク」では、リバーガイドが案内役を務めます。

流域インターン制度

流域に関心のある次世代の若者を支援します



▲鴨居左岸高水敷管理作業に参加するインターン

流域活動やボランティア活動に興味をもつ学生等に対して、交通費などの経費を補助し、活動に参加しやすいように支援する制度です。毎年50名前後が支援を受け、流域活動に参加しています。

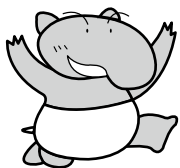
RACリーダー養成・認定支援



▲鶴見川での野外実習

川で楽しく安全に活動するために

流域で活動する市民団体スタッフに対して、川に学ぶ体験活動協議会(RAC)が進めている「川の指導者」養成講座の受講・指導者認定を支援し、川での安全な活動を推進しています。



普及・啓発活動

流域ファンをもっと増やしたい流域ワンダーランドの魅力を発信

鶴見川流域センターの運営受託

専門スタッフが館内で流域のご案内

国土交通省京浜河川事務所が、横浜・小机に開設している地域防災施設です。npoTRネットの専門スタッフが、館内で治水・防災情報、自然環境の現状や、学校や市民の活動状況を含む各種流域情報の提供ならびに解説などを行っています。



▲小学校の総合学習での活用

流域グッズ・資料等の開発・販売・受託

流域のこと、もっと多くの人に伝えたい
流域を知り楽しむためのグッズが勢揃い

流域啓発のための様々なグッズを開発・販売しています。
流域ウォーキングMAPや生きものガイドは、書店でも好評発売中です。

▲鶴見川流域
ウォーキングMAP



▲生きものガイドブック



▲行政の啓発冊子の受託

情報発信（TRネット通信、TRネットホームページ、Web制作）

流域の“今”を発信

流域内の取り組みや市民活動の様子、河川行政の動きなどを積極的に発信しています。
会誌「TRネット通信」を会員向けに発行、またホームページを開設し最新情報を提供しています。
受託によるホームページの制作も行っています。

調査・研究活動

流域の自然・環境の基礎調査・研究を実施

早淵川等の水系調査、アユの遡上調査、流域一斉の冬鳥調査、高水敷での植物調査など、各種の生物調査を受託業務ならびに自主事業として実施しています。また、自然との共生や環境教育、水質、治水、流域の歴史などの幅広い研究活動も行っています。

川に生息する魚類の調査▶



流域環境・防災学習推進活動

生きものと友だちになり、川で、森で、流域の大地を
駆け回って育つ子どもたちに、未来を託したい

流域学習スタンプラリー

スタンプ集めて楽しみながら学ぶ流域探検を支援します
流域の市民活動拠点や環境学習施設・企業施設などをめぐり、スタンプを集めて楽しみながら流域学習ができる「流域学習スタンプラリー」を実施しています。



▲スタンプを押す子どもたち

学校・子どもの流域環境・防災学習支援

子どもたちと流域をつなぐ環境・防災学習支援を行います

2009年度は、流域の小学校などのべ34校・61回・4,591人の学習支援を実施。子どもたちが流域を自然のワンダーランドとして実感し、体験できるような環境学習を目指すとともに、一方で自然が引き起こす災害への対応についての学習も推進します。



▲川に入っの生きもの調べ

■ npoTR ネット概要

流域の市民団体と協働し、流域視野で公益的事業を進めています

◆鶴見川流域ネットワーク活動とは

鶴見川流域ネットワーク（略称、TRネット）は、鶴見川の水系に沿って自然や都市を学び直し、バクの姿の流域地図を共有しながら流域規模の市民連携をすすめ、《安全・安らぎ・自然環境・福祉重視の川づくり・まちづくり》をとおして、持続可能な未来を開く新しい流域文化の育成を目指す市民団体の交流・連携活動（ネットワーク活動）です。

◆歴史

TRネットは、1991年春、「鶴見川ネットワークフェスティバル」という名称の、流域規模のイベント連携の形でスタートしました。企画の中心は、総合治水の流域イベント「ふれあって鶴見川'91」（主催：鶴見川流域総合治水対策協議会）への参加でした。この機会をバネにして流域活動の連携を深め、当初13の団体が連携したネットワークは、川や雑木林で活躍する自然グループ、まちづくりグループ、地域文化活動団体等を含む、数十団体もの規模に広がりました。

◆npoTR ネット設立へ

2003年春、これまでの流域活動をさらに発展させ、公益への貢献を明確にしてゆくための新組織として「特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク(npoTR ネット)」が設立されました。また、これまでのTRネット活動を、npoTR ネットと協働して引き継いでゆくために、同時に「連携・鶴見川流域ネットワーク(連携TRネット)」が新設されました。現在のTRネット活動は、npoTR ネットと連携TRネットの協働により推進されています。団体ごとの日常活動にくわえ、各種の大規模な地域あるいは流域イベントの主催、行政イベントへの連携、さまざまな調査、教育関連活動などが、活発に展開されています。

npoTR ネットは、TR ネット活動推進の中核組織として、連携TR ネットや流域の地域団体・学校・企業・行政との支援・連携を進めながら、流域視野の公益的事業に取り組んでまいります。

組織構成

代表理事 岸由二（慶應義塾大学 教授）

理 事 12名

（理学博士2名・技術士3名・RACトレーナー1名・RACリーダー4名

プロジェクトWETファシリテーター1名・プロジェクトWETリーダー3名）

事務局職員 4名

（技術士補1名・RACトレーナー1名・RACリーダー2名・プロジェクトWETリーダー3名・プロジェクトWILDリーダー1名・2級ビオトープ計画管理士2名・2級ビオトープ施工管理士2名・森林インストラクター1名レスキュー3 SRT-1 2名・生物分類技能検定2級（動物部門）2名・生物分類技能検定3級1名・上級救命技能認定3名・2級小型船舶免許1名）

主な表彰

◆npoTR ネット：第1回水大賞 建設大臣賞（1999年）／リバー・シボジウム・リバー・プライズ（オーストラリア・リバー・アワード、最終リスト（8団体）に入賞）／第12回水大賞 市民活動賞（読売新聞社賞）（2010年）

◆鶴見川源流ネットワーク：都市緑化功労賞（国土交通大臣、2003年）／河川功労賞（社団法人日本河川協会、2008年）

◆矢上川で遊ぶ会：川崎市環境功労者表彰（環境教育）（2000年）／第10回コココーラ環境教育賞奨励賞受賞（2003年）

◆あおばく川を考える会：横浜環境保全活動賞（1999年）／環境省地域環境保全功労賞（環境省、2000年）

◆いかだで遊ぼう谷本川実行委員会：横浜環境活動賞（横浜市、2006年）／環境省地域環境保全功労賞（環境省、2007年）

◆みどり・川と風の会：横浜環境保全活動賞（横浜市、2002年）／環境保全功労賞（環境省、2003年）

連携TRネット 鶴見川流域活動拠点



団体名と活動拠点

鶴見川源流ネットワーク

- 鶴見川源流自然の会 ①③
- 恩田川の会 ⑥⑦
- わんどの会 ⑥⑦
- 鶴見川源流カワセミ応援団 ⑤
- 鶴見川源流応援団 ①
- 梅木窪の会 ②
- 和光大学・かわ道楽 ③
- 源流HATS同窓会 ②
- NPO法人鶴見川源流ネットワーク ●④
- 和光大学 地域・流域共生センター ③⑨
- 源流自然農園 ●

谷本川流域ネットワーク

- あおばく・川を楽しむ会 ⑩⑫
- ハナウドの会
- いかだで遊ぼう谷本川実行委員会 ⑪
- npo TR ネット * ⑪

中流域ネットワーク

- みどり・川と風の会 ⑬
- 武蔵工大・リバーアクション * ⑭
- npo TR ネット * ⑭

カワウネットワーク

- 鶴見川中流応援団 ⑮
- ウェルパス ⑮
- NPO TR ネット ⑮ ⑮
- NPO法人流域自然研究会 * ⑮
- 流域情報研究会 * ⑮
- バクハウス * ⑮
- 日吉丸の会 * ⑮
- 松の川遊歩道(緑道)の会 ⑮
- 流域共住研究会 * ●
- 神奈川県鶴見川ファンクラブ ●
- 鶴見川・水辺と翼の会 ⑮⑲
- 鶴見川舟運復活プロジェクト ⑮
- バリケンロードの会 ⑮

下流ネット・鶴見

- 鶴見川を楽しくする会 ⑮ ⑲
- 環境ワンダーランド ⑮ ⑲
- 230ハイキングクラブ ●
- バクハウス * ⑮ ⑲
- DCC土光カヌークラブ ●
- NPO法人流域自然研究会 * ●
- 鶴見川に鯉のぼりを群泳させる会 ⑲
- 契約栽培グループみどりの会 ●
- 鶴見歴史の会 ⑮ ⑲
- 鶴見川流域史研究会 ⑮ ⑲
- 貝殻浜生物調査隊 ⑲
- かぜくさの会 ⑮

恩田川流域ネットワーク

- 恩田川の会 * ⑳㉑
- 鶴見川・水辺と翼の会 ㉑

早淵川流域ネットワーク

- もっとしろう・早淵川 ●
- NPO法人流域自然研究会 * ●
- NPO TR ネット ㉑
- 流域情報研究会 * ㉑
- 武蔵工大・リバーアクション ㉑
- 茅ヶ崎公園 自然生態園事務局 ㉑
- バクハウス * ●

矢上川流域ネットワーク

- 矢上川で遊ぶ会 ㉑
- 矢上川水辺の会 ㉑
- 日吉丸の会 * ㉑

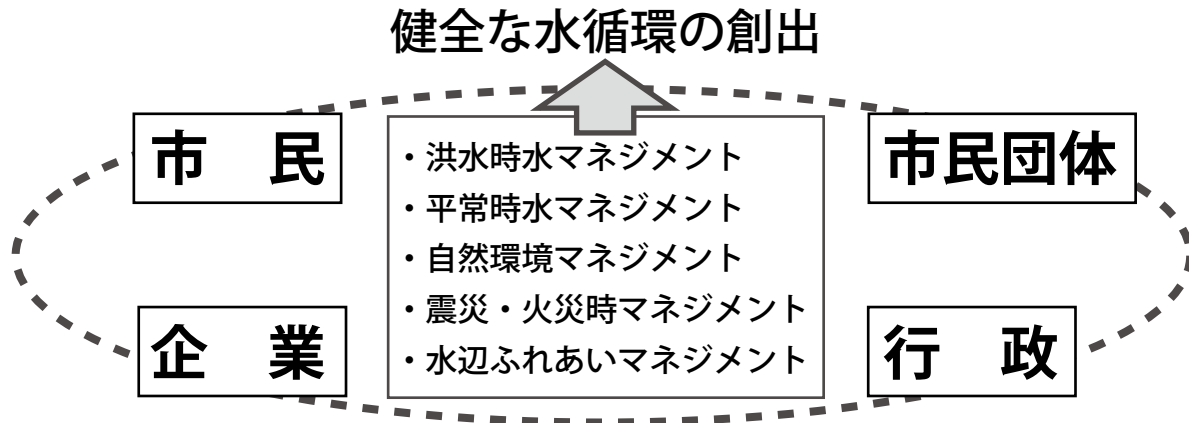
*は複数のサブネットに参加している団体
重複をのぞき、41団体

●は複数または表示されている以外の拠点で活動している団体

■鶴見川流域水マスタープラン

流域を単位とした健全な水循環を市民・市民団体・企業・行政の連携のもと、5つのマネージメントを通して構築してゆく施策。総合治水を多自然化・多機能化した総合流域ビジョンです。市民参加による原案作成（2000年）を受け、2004年8月28日、関連の自治体と国土交通省が鶴見川流域水協議会を構成し、誓約式をとりおこないスタートしました。

鶴見川流域クリーンアップ作戦は、「水辺ふれあいマネージメント」の市民の実践事例として紹介されています。2008年度、流域連携による市民アクションプラン第1号として登録されました。



洪水時水マネジメント <洪水に強い流域づくり>

保水の森

森が雨水を一時溜めます



源流保水の森

調整池

雨が川に入る前に一時水を貯留する施設



高ヶ坂松葉調整池（通称：めだか池）

遊水地

川の水を溢れさせて一時溜める施設



鶴見川多目的遊水地

平常時水マネジメント <昔のようなきれいで豊かな川の流を取り戻す>

下水処理施設

汚れた水を川に流す前にきれいにする施設



港北水再生センター

湧水保全

湧き水を保全し、せせらぎや公園などに活用



源流の泉

節水

節水型社会の構築



自然環境マネジメント <自然環境の保全 自然にふれあえる場所を作る>

水と緑のネットワーク

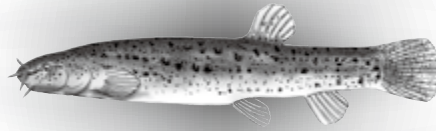
分断された都市の自然をつなぎ
生物多様性の保全回復を図る



源流の保水の森をたずねる

貴重生物の保全

流域に生息する貴重生物の環境を
保全・再生する



ホトケドジョウ

特定外来種のコントロール

外来種を除去し、生態系の保全を図る



アレチウリの除去作業

震災・火災時マネジメント <震災・火災時に強い街をつくる>

防災船着場

市街化の進んだ街の災害時、川の輸送手段を工夫し、平常時の活用も期待される



佃野防災船着場



駒岡防災船着場

取水ピット

緊急時、川からの取水を可能にする



取水ピット

水辺ふれあいマネジメント

<水辺にふれあいながら流域への関心を育み、うるおいある生活を創造する>

水辺ふれあい拠点の設置

治水・防災・環境学習ができる場所を設置、活用



綱島バリケン島

水辺ふれあいイベント

都市ではかけがえのない水辺は豊かな心を育む
イベントから 流域への関心の喚起



鶴見川流域クリーンアップ作戦

流域活動センター

流域活動を推進するための
活動拠点施設



地域防災施設
鶴見川流域センター

楽しく・重要な発見いっぱい

地域防災施設 鶴見川流域センターへ



小机駅

遊水地管理センター
★鶴見川流域センター



(空中写真は京浜河川事務所より)

★小机駅から徒歩8分。大洪水から下流の町を守る多目的遊水地の側に、<地域防災施設>があります。

防災教育だけでなく、河川・流域の自然や、歴史、地域についても、様々な発見・学びを支える機能のある施設です。

2010年度、小学校等の利用は、17校1089人。さらににぎやかに活用してゆきましょう。

★火曜（祝日と重なる日は開館する時もあります）・年末年始休館 10:00~17:00開館 入場無料 受付:045-475-1998

<http://www.tsurumi365.info/center/>

河川・流域学習のご相談は npoTRネット:045-546-4337まで。



洪水から町をまもる遊水地の働きを学習

鶴見川の生きもの水族館



鶴見川のアユ



航空写真・地形図で河川・流域学習

川や流域を学ぶ図書や展示・ビデオ資料も多数



魚とり体験活動

団体予約：事前予約必要。幼児親子グループ～大人まで学習メニューの相談も可。

川をたよりに足もとから地球を再発見

あなたの〈流域デビュー〉あどばいす

〈流域〉は雨の水が川にあつまる大地の範囲
治水安全・暮らし安らぎ・自然と親しむエコライフ
足もとからみんなの暮らしを地球につなぐ
あなたの〈流域デビュー〉を応援します



●ウォーキングマップを手に入れる

流域歩き編・尾根歩き編・川歩き編(各 ¥300)
トレッサ ららぽーと 駅前大型書店などで好評発売中

★道標を頼りに歩きだす……

本流の土手沿い 500m おきにバクの印の距離杭があります。

★ウォーキングイベントを探し出し、参加する

npoTR ネットの HP たずねてください:

<http://www.tr-net.gr.jp/>

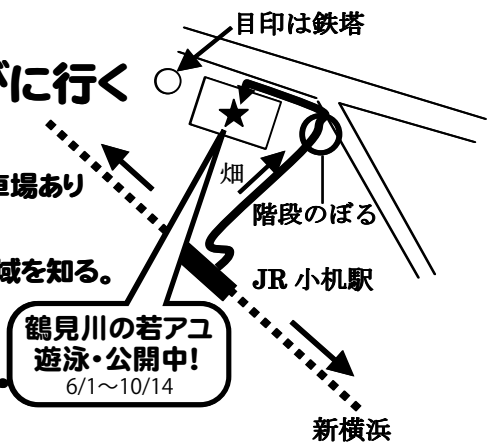


●〈鶴見川流域センター〉に遊びに行く

小机駅徒歩7分・目印は大きな電波塔・
ベージュ色の四角いビル・遊水地管理センター2F・駐車場あり
床の巨大流域地図・ビデオ資料・図書・水族館もあり。
治水から流域の歴史・自然・イベントまで楽しく学び・流域を知る。
開館は 10:00~17:00 火曜休館 入場無料

★網島サブセンターも訪ねてみましょう・

東急網島駅下車・大綱橋左岸土手沿い下手 100m



●川辺の自然拠点をたずねてみる

・自然ガイドを手に入れる

〈鶴見川流域 生きものガイドブック〉

鶴見川の魚・エビカニ・鳥・バッタ……

トレッサ ららぽーと 駅前大型書店などで、好評発売中

・安心・充実の自然散策イベントなどにアクセスする



npoTR ネットに相談する……

●幼稚園・小中学校・子ども組織・地域団体等のみなさまへ

・流域センター・サブセンターの団体利用アドバイスします。
・鶴見川とその流域を活用した学習・イベント支援などもご相談ください

npoTR ネットに相談する……

●環境イベント・ボランティア活動に参加する

・河口から源流保水の森までたくさんのイベント・ボランティアメニューあり

npoTR ネットに相談する……

あたたかいご声援、
本当にありがとうございました!



TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010
協賛・賛助・助成団体



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域/環境貢献を進めています。



～鶴見川流域クリーンアップ作戦を応援しています～

(社)関東建設弘済会

<http://www.kantoukousai.or.jp/index.html>

本 部 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16
(マルキュービル)
企画部 Tel. 048-600-4152 / Fax. 048-600-4178

イオンが大切にしていること→環境のこと,地域のこと

＜毎日のエコ＞

イオンふるさとの森づくり
エコストア
トップバリュ共環宣言
リターナブルコンテナ・リユースハンガー
買物袋持参運動
店頭リサイクル回収

＜地域や社会となかよし＞

クリーン&グリーン活動
イオンチアーズクラブ
トップバリュ(フェアトレード)
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
ペットボトルキャップ回収キャンペーン

※このような様々な活動を行なっております。

詳しくは、イオンホームページをご覧ください。 <http://www.aeon.info/>

イオンリテール株式会社 イオン駒岡店

横浜市鶴見区駒岡5-6-1 TEL 045(585)7000

HOME APPLIANCE
オバタ

家庭用品
DIY用品
スペアキー



工具
塗料
園芸用品

〒223-0061 横浜市港北区日吉2-1-7

TEL. 045(561)2135
FAX. 045(561)1632

スーパー銭湯
おふろの国



平日600円
入り放題!!

～全国おふろマナー向上計画推進店～

〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉2-25-23

TEL.045-585-4126 / FAX.045-571-3315
<http://www.ofuronokuni.co.jp/>



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



カワウネットワーク バリケン島プロジェクト



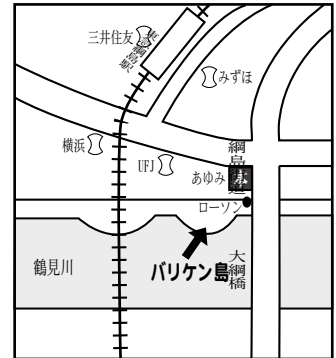
網島バリケン島は網島駅から徒歩5分。
気持の良い水辺が広がります。
(定例活動)を実施しています。
ぜひご参加ください。

クリーンアップと自然観察会

<日 時> 毎月第4土曜日
14:00～16:00

<参加費> 無料

<連絡先> TEL: 045-540-8320
〒223-0053
横浜市港北区網島西2-5-10
コーリン網島4F
NPO法人 流域自然研究会



おいしさを笑顔に

KIRIN

キリンビール株式会社 横浜工場

キリンビール(株)横浜工場は日本で初めての本格的なビール醸造所の伝統を受け継ぐ工場です。
横浜工場に働く全員、おいしいビールをお届けするには自然の恵みを大切にすることが重要であると認識して
「水源の森作りの活動」「副産物の再資源化」「地域美化活動」等に積極的に取り組んでいます。

〒230-8628 横浜市鶴見区生麦1丁目17番地1号

キリンビール(株)横浜工場 総務担当

TEL. 045-503-8288 FAX. 045-503-8253

URL : <http://www.kirin.co.jp/about/brewery/factory/yoko/index.html>

住みよい環境を...

株式会社 グリーンクロス

〒223-0061 横浜市港北区日吉 5-15-33

- | | | |
|----------|--------------|--------------|
| ・レストラン | パームスプリングズ | 045-562-2894 |
| ・ゴルフ練習場 | 日吉グリーンクロス | 045-562-2894 |
| ・ホームセンター | ハッピージャック | 045-561-6131 |
| ・賃貸マンション | ホワイトエレガンスA | 045-561-2641 |
| 〃 | ホワイトエレガンスB | |
| 〃 | ホワイトエレガンスII | |
| 〃 | ホワイトエレガンスIII | |

特定非営利活動法人

グループ



おおき
おおな
木

●居宅介護支援 ●訪問介護 ●福祉用具貸与販売

■手づくりのお弁当

■横浜市総合保険医療センター内洗たく業務・ショップ 木かげ

網島西 2-11-12

TEL 545-6182・FAX 549-5115



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域/環境貢献を進めています。



慶應大学・日吉丸の会

まむし谷・一の谷
流域主義による雑木林と水循環の回復作業



日吉キャンパスを鳥の目線で見ると…
不思議な生きものに見えてきます。

これが<日吉丸>です。
私たちの活動については
ホームページをごらんください。
<http://www.geocities.co.jp/NatureLand/4964/>

社会福祉法人 仁成会

尚花愛児園

地域子育て支援

- 親子教室(あそび広場・ぞうさん会)
- 園庭開放・育児講座 ●一時保育
- 高齢者とのふれあい保育
- 高齢者サークル(ゴールドリズム教室)

TEL. 045-542-4282
港北区綱島西2-15-8

シヨウ カ シュク 聖華塾学園

- 幼児の能力開発(英語、絵画、ピアノ、習字、リトミック、チビツ子茶道教室)
- 成人の趣味の教室(習字、茶道、華道)

TEL. 045-542-7491

鶴見川と共に40年 コヤマドライビングスクール綱島

横浜市港北区大曾根2-48-13
TEL.045-531-6461

聴覚障がい、肢体障がいの方におすすめの自動車教習所。

コヤマドライビングスクールにチャレンジャー大集合!!

専門スタッフが、卒業まで責任を持って対応いたします。

教習を受けられる方の状況に合わせ、手動装置・グリップ(旋回装置)・左アクセル・左ウィンカーなどの
教習車や、文字スーパー入りVTR教材をご用意しています。また、手話による教習も可能です。



Koyama Driving School

コヤマドライビングスクール 二子玉川校 石神井校 秋津校 綱島校

お問い合わせは ▶▶▶

FAX 03-5459-8812 TEL 03-5459-8811
e-mail info@koyama.co.jp

企画・デザイン・印刷

Syu-print Co.,Ltd.

小ロットから大量部数まで、予算や用途、さまざまなニーズにフレキシブルに応え、
効果的な印刷物を御提案・御提供いたします。私たちの環境を守る最新の印刷システム。

もちろん、Windows データによる出力環境も構築しています。

営業内容

企画・デザイン・DTP・CTP 処理刷版・本機校正・オフセット印刷・ダイレクト印刷・製本・情報処理・画像処理・広告・出力サービス・
プリントマネジメント・マルチメディアコンテンツ・オンデマンドプリンティング、DTP データ処理・デジタルスキャニング

営業項目

社内報・文集・記念誌・カタログ・チラシ・ポスター・PDF 作成・大型カラーパネル・WEB (ホームページ)・
CD-ROM・データ加工・デジタルファイリング



有限会社 シュープ rint 〒231-0033 横浜市中区長者町 4-9-8 TEL 045-360-3140 FAX 045-360-3147



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



プリント基板設計製作／高周波基板製作／フレキシブル基板製作／メタルエッチング

伸光写真サービス株式会社

〒224-0053 横浜市都筑区池辺町4363番18号
電話 (045) 933-8311番 (代表)
ファクシミリ (045) 933-8318

流域の安心を守ります

不動産賃貸業

新明興業株式会社

新堀和彦

川崎市幸区南加瀬 5-30-1
TEL 044-588-2340 (代)
FAX 044-588-9913

網島市民の森 愛護会

里山保全や、近隣の小学校の
自然学習支援などに取り組んでいます。

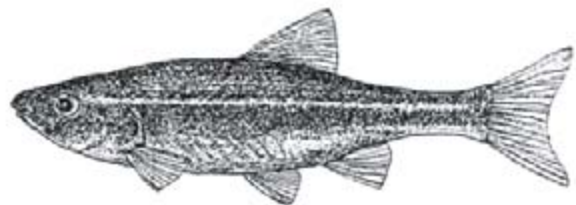


網島市民の森・ひのきの森広場

鶴見川・源流グラスルーツ

アブラハヤたちの暮らす清流をまもる……

第2・第4日曜日 11:00~12:30
源流泉のひろばのお世話
参加予約:090-1650-2515



アブラハヤ

鶴見川源流自然の会 1988~



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



エコタウンつなしま宣言と 流域の環境を守ります。

つなびち ちゃん

つなしま商店街 マスコット



綱島商店街協同組合
綱島商店街連合会

〒223-0053

横浜市港北区綱島西2丁目7番6号

TEL.045-531-0828 FAX.045-531-5498

URL : <http://www.tsunashima.com>

☆ 綱島モール商店会

☆ 綱島東口商店会

☆ 綱島一番会



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域/環境貢献を進めています。



クリーンアップ作戦に参加・協賛しています。

特定非営利活動法人

鶴見川源流ネットワーク

地域行政や流域・丘陵ネットワークなど多彩な連携をすすめ、
鶴見川源流・小山田地区等で本格的な協働活動を工夫しています。

～連携団体～

- ☆ 鶴見川源流自然の会
- ☆ 鶴見川源流カワセミ応援団
- ☆ 鶴見川源流応援団
- ☆ 源流自然農園
- ☆ 梅木窪の会
- ☆ わんどの会
- ☆ 源流HATS同窓会
- ☆ 恩田川の会
- ☆ 和光大学・かわ道楽
- ☆ 和光大学 地域・流域共生センター



東京ガス株式会社 環境エネルギー館



私たちに身近な環境問題や
エネルギーについて、参加
体験型展示や各プログラム
を通じ、学習できる施設。
屋上には、里山の自然空間
を再現したビオトープがあ
り、自然観察ができる。

- 開館時間：9:30～17:00 (入館は16:30まで)
 - 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)
施設点検日(5・9月)、年末年始
 - 入館料：無料(駐車場無料)
- 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-7
TEL.045-505-5700 / FAX.045-505-5709
URL:<http://www.wondership.com>

2010-11 D.2750 Rotary International
東京町田サルビアロータリークラブ



“奉仕の創造”

会長：宮澤 隆
幹事：藤田 学

事務局：〒194-0021
東京都町田市中町2-4-19 朝日生命ビル3F
Tel: 042(729)1122 Fax: 042(729)3338
E-mail: salviarc@circus.ocn.ne.jp

美しい時代へ——東急グループ

東急電鉄100%子会社 東急ライフアのトータルソリューションサービス



- 不動産仲介事業
宅地・事業用地、戸建住宅、マンション等の売買の仲介
- 不動産販売代理事業
戸建住宅、マンション等の商品・販売企画および販売代理
- 駐車場の管理運営事業
コインパーキング、月極駐車場、商業施設駐車場等の管理運営
- 賃貸住宅等の管理運営事業
賃貸住宅PM、レンタル収納および自社賃貸物件の管理運営

東急ライフア
tokyulifia.co.jp

本 社
〒158-0094 東京都世田谷区玉川12-21-1 ニ子玉川ライズ・オフィス8階
TEL.03-5797-2109(代表) FAX.03-5797-2130
たまプラーザ営業所
〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-23-3 東急電鉄「ア・ライエセンター」内
TEL.045-909-0109 FAX.045-909-0380



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域/環境貢献を進めています。



220店舗のショッピングシティ&オートモール

トレッサ横浜

TRESSA
YOKOHAMA



バスをご利用の場合
新横浜駅、鶴見駅、綱島駅、日吉駅より
お車をご利用の場合
環状2号線沿い師岡町交差点そば

土・日は、さらに **450** 台
P 駐車場 2,700 台
全日無料

店舗営業時間 年中無休 ※一部営業時間が異なる店舗がございます。
(専門店街) 10:00~21:00 / (SANWA) 10:00~22:00 / (セガワールド) 10:00~23:00
(グルメタウン) 月曜~木曜 11:00~23:00 金曜・土曜・日曜・祝日 11:00~22:00

〒222-0002 神奈川県横浜市港北区師岡町700番地 tel.045-534-2200(代表)

イベント情報等満載! ホームページをご覧ください。

<http://www.tressa-yokohama.jp/>
トレッサ横浜



～環境調査・環境計画・環境共生技術の研究開発等～

株式会社 ニデア・ニデア流域研究所

<http://homepage3.nifty.com/nidea>

〒231-0057 横浜市中区曙町3-42 ストークパレス横浜203 TEL:045-271-1494 〒222-0026 横浜市港北区篠原町2792-3 TEL:045-439-3442

運転免許についてご不明な点は

無料相談 **0120-373-551** お気軽にお問合せください!
ダイヤル 携帯・PHSの方は⇒045-563-3333 お待ちしております。

神奈川県公安委員会指定

日吉自動車学校

普通車(一・二種)・二輪車(MT車・AT車)

【念願の免許取得】

通学しながらでも早く取得できます。
最短AT車18日~MT車20日~可能!!
※当校の作成するスケジュール通りに教習が行われた場合です。

☆自慢の教習所☆

1度聞いたら忘れない情熱的な学科教習。
熱意があり質の高い実践的な技能教習。



信号マン

応援します! 頑張ります!
「バクの川」の流域づくり

「流域法人バクハウス」では、幅広い地域の方々、行政の方々そして企業の方々などと連携を取りながら、「川づくり」「まちづくり」「流域づくり」のお役に立ちたいと考えております。

BAKUHOUSE
有限会社 流域法人バクハウス

〒235-0033 横浜市磯子区杉田5-26-1-212
Tel 045-774-9307 Fax 045-774-9340



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



Panasonic ECO RELAY for Sustainable Earth

地球環境との共存



パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

ひとり一人が地球市民として持続可能な地球環境と社会づくりに
貢献します。環境取組みを次世代につなぐ活動をめざします。

鶴見川流域の環境をまもる取組みに参加・協賛をしています



〒224-8539

神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600番地 TEL(045)938-2372

企業紹介 URL: <http://panasonic.co.jp/pmc/>

神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600番地 TEL(045)938-2372



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



地域の皆様と共に85年

廣田新聞店は

川を愛し、自然を愛する人たちを応援します。



廣田新聞店 本社

大正十二年四月一日。明治末から昭和初期にかけて、市ヶ尾で文筆活動をつづけた作家・廣田花崖によって開業いたしました。



葛飾北斎の浮世絵にも描かれた鶴見川にかかる川間橋
(通称・三文橋)

『鎌倉江ノ島大山新版往来
双六』天保四年(1833)刊行



昭和29年 青葉区市ヶ尾付近

鶴見川上流域の農村の風景を描いた廣田花崖の代表作『田園』をプレゼントいたします。
住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、下記までメールかFAXでご応募ください。

(株)廣田商事 ひろたりあん通信編集部

横浜市青葉区市ヶ尾町1737

TEL 045-974-4433 FAX 045-971-4982

HP : <http://www.hirotarian.ne.jp/> mail : hirotarian@b06.itscom.net



『田園』



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



MAP
NAKAMEGURO

〒153-0051 東京都目黒区上目黒2-44-B ロ・カーザ上目黒 B1F

TEL/ FAX: 03-5768-3601
LUNCH: 11:30 - 14:00
DINNER: 17:00 - 24:00



MAP
YOKOHAMA

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-15 CRANE YOKOHAMA 4F

TEL/ FAX: 045-313-3629
MON - SAT: 17:00 - 5:00 (L.O.4:30)
SUN: 17:00 - 24:00 (L.O.23:30)

資産活用のベストパートナー
ISO9001 認証取得



株式会社 三ノ輪建設

代表取締役 三ノ輪 利郎

三ノ輪一級建築士事務所



ISO9001:2000認証取得

本 社 〒194-0021 東京都町田市中町1-17-3
TEL. 042-722-5155 FAX. 042-732-8001
工事部 FAX. 042-728-8088
神 奈 川 〒228-0802 神奈川県相模原市上鶴間1-13-9
営 業 所 TEL. 042-746-1011 FAX. 042-745-8740
U R L <http://www.minowa-co.jp>

流域の暮らしを楽しめます



一店一エコ運動が評価され
平成 18 年度地球温暖化防止活動
環境大臣賞受賞

(かわさき地球温暖化対策推進協議会との協働受賞)

モトスミ・ブレーメン通り商店街

モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 〒211-0025 中原区木月 1-29-18
TEL: 044-422-3626 / FAX: 044-422-3506



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域/環境貢献を進めています。



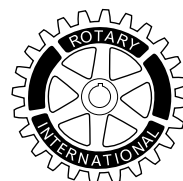
釣り用品なら何んでも揃う 良い品安く

矢野つり具

横浜市港北区綱島東1-6-20

電話 (045) 531-0464

私達ロータリアンは、
鶴見川流域環境保全のため奉仕活動をしています。

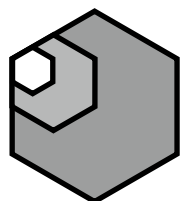


横浜日吉ロータリークラブ

事務局: 〒223-0062 神奈川県横浜市港北区日吉本町1-6-20日能研日吉校内

TEL/FAX 045-565-3456

E-mail rhiyoshi@cello.ocn.ne.jp



特定非営利活動法人

流域自然研究会

Society for Watershed Biodiversity

多摩・三浦丘陵を一つながりのものとして保全する、いるか丘陵ネットワーク事業を推進中。各種イベントが盛りだくさんです。詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.iruka-land.net>

多摩三浦丘陵は
いるかのカタチ



鶴見川流域をテーマにした、鶴見川学習必携の

『鶴見川流域生きものガイドブック』。

『いるか丘陵ウォーキングガイド』、『小網代の谷のカニ図鑑』も好評発売中!!

〒223-0053 横浜市港北区綱島西2-5-10 コーリン綱島4F

Phone 045-540-8320 • Fax 045-546-4344



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



WAKO

<http://www.wako.ac.jp>

University

和光大学は鶴見川流域を応援します!!



絶滅危惧種 ホトケドジョウ

和光大学の取組「足もとからの環境共生プロジェクト - 流域主義による地域貢献と環境教育 -」が文部科学省・2008年度「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に選定されました。

本プロジェクトは、鶴見川流域に地域貢献しながら、流域の社会と環境を学ぶプログラムです。

和光大学 地域・流域共生センター

Centre for Environmental Networking in the Tsurumi River Basin

地域・流域共生センターは、学生と住民・行政・NPOを結ぶ拠点・窓口となるために設立された学内機関です。緑地保全や生物調査、川の掃除などの学生による活動の支援を行います。また、地域ぐるみの行事にも参画し、学生向けの環境教育の充実にも取り組んでいます。このような活動に加え、これまでTRネットとの連携を通じて築いたネットワークの維持・発展を図り、流域の大学としての地域貢献の仕組みを整備していきます。



地域・流域共生センター

〒195-8585 東京都町田市金井町 2160

TEL/FAX:044-949-0003

e-mail: centr@wako.ac.jp

URL : <http://www.ryuiki-wako.jp/>

【学部・学科紹介】

現代人間学部	心理教育学科 保育専修	現代社会学科	身体環境共生学科
表現学部	総合文化学科	芸術学科	
経済経営学部	経済学科	経営メディア学科	
大学院	社会文化総合研究科		



バクの流域クリーンアップ作戦を支援して
流域／環境貢献を進めています。



地域の環境保全活動に協賛しています

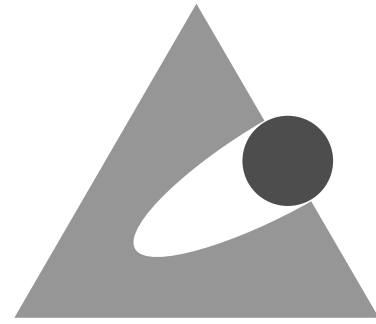
市内 4000 事業所のネットワーク

 **町田商工会議所**

環境保全によるまちづくりをおし、地域の活性化を!

〒194-0013 東京都町田市原町田 3-3-22

TEL (042) 722-5957 FAX (042) 729-2747
URL: <http://www.machdia-cci.or.jp>



セブン-イレブン
みどりの基金

この活動は、
2010年度セブン-イレブンみどりの基金の
公募助成を受けています。



「TRネット通信」定期購読のお願い

「鶴見川流域ネットワーク(TRネット)」は、<バクの形の鶴見川流域地図を共有し、安全・安らぎ・自然環境・福祉重視の川づくり・まちづくりを通して、自然と共存する持続可能な流域文化を育ててゆく>ことを共通のこころざしとして、1991年以来、河川管理者・市民・自治体・企業・学校等ともパートナーシップを育み、持ち場活動を重視する多彩な流域活動を展開してまいりました。そして2003年、この流域活動をさらに進めていくために「NPO法人 鶴見川流域ネットワーク(npotrネット)」が設立されました。

「TRネット通信」はそのnpotrネットの会誌として鶴見川流域内の取り組み、市民活動の様子、河川行政の動きなどを発信しています。皆様も「TRネット通信」をご覧いただき、《流域の今》を感じ、流域をひらく新たな取り組みにお力添えください。

「TRネット通信」をご購読いただくためにはnpotrネットの会員(会誌会員・賛助会員)となっていただく必要があります。ご購読ご希望の方は以下の申込書をご記入の上郵送又はFAXでお送りいただくとともに、年会費(会誌会員2,000円・賛助会員 一口5,000円)を指定の口座にお振込み下さい。



申込書送付先 : 〒223-0053

横浜市港北区綱島西2-5-10 コーリン綱島4F npotrネット事務局

FAX: 045-546-4344

TEL: 045-546-4337

振込先 : 横浜銀行綱島支店 (普) 1523278

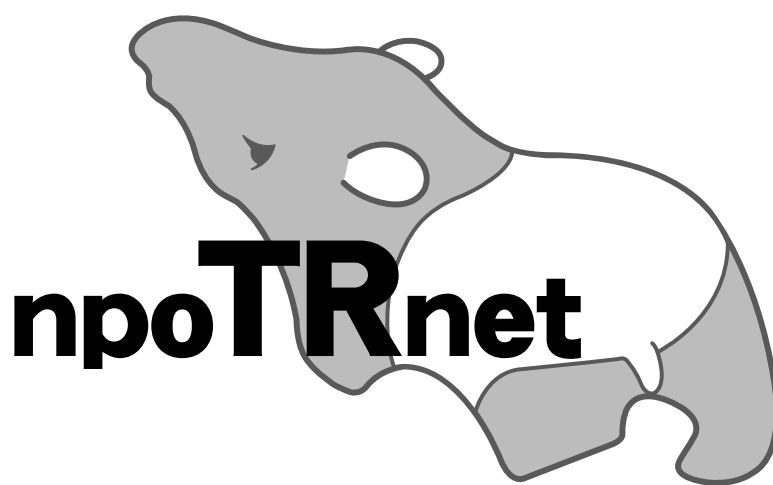
特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク 代表理事 岸 由二
会誌会員・年会費2,000円 賛助会員・年会費 一口5,000円

npotrネット事務局行き

申込日 年 月 日

TRネット通信の購読を希望し、npotrネット会員としての入会を希望します。

会員の種類	会誌会員 ・ 賛助会員()口
お名前	
ご郵送先	〒 ー
TEL	
FAX	
e-mail	



主 催

特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク

TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】実施報告書

2011年3月26日発行

主 催 特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク
共 催 連携鶴見川流域ネットワーク
発 行 TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2010【第17回】実行委員会
制作・編集 特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク
問い合わせ先 同事務局
〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西 2-5-10 コーリン綱島 4F
TEL: 045-546-4337 FAX: 045-546-4334
E-mail: office@tr-net.gr.jp
URL: <http://www.tr-net.gr.jp>
